

景気動向調査結果

(平成29年10月分)

長野県産業労働部

この調査は、県内企業 700 社（製造業 300 社（うち面接 65 社）、非製造業 400 社（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業））を対象に、平成 29 年 10 月末の状況（前年同期、3 か月前と比較した状況、3 か月後の状況予想）について、平成 29 年 11 月に面接又は書面により行ったものです。

なお、平成 23 年度の調査から、従来の「製造業」に、「非製造業」（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業）も加えて実施しています。

また、平成 26 年度の調査から、非製造業の調査対象企業数を従来の 600 社から 400 社に変更し、平成 29 年度の調査から、小売業と卸売業、飲食業と宿泊業を分けて結果を発表しています。

回答企業数は、443 社（製造業 235 社（うち面接 65 社）、非製造業 208 社）で、回答率は 63.3 パーセントでした。

※調査結果の概要は、インターネットで御覧になれます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/sansei/sangyo/shokogyo/toukei/kekka/index.html>

お問い合わせ先：製造業について

長野県産業労働部産業政策課（TEL 026-232-0111 内線 2918）

非製造業について

長野県産業労働部産業立地・経営支援課（TEL 026-232-0111 内線 2959）

平成29年10月の景気動向

1 総論

長野県経済は、緩やかに回復しています。

製造業では、回復傾向にある設備投資や堅調な海外需要にけん引され、一般機械、電機・電子、自動車部品を中心に受注、生産が回復したことにより、3期連続のプラス水準となりました。

非製造業では、前回調査と比較して、建設業、宿泊業の一部で業況の持ち直しがみられたものの、情報サービス業、小売業、卸売業及び飲食業の業況が悪化したため、全体の業況は悪化しました。

2 製造業

(1) 業界の業況

前年同期（28年10月）と比較したD I（業況が「好転」とする企業の割合から「悪化」とする企業の割合を引いた差）は36.5となり、前回調査時（29年7月）の25.1より11.4ポイント改善しました。

3か月前（29年7月）と比較したD Iは19.1となり、前回調査時の16.3より2.8ポイント改善し、3期連続のプラス水準となりました。

また、3か月後（30年1月）の予想では、設備投資の増加への期待感などを背景に、D Iは4.3となり、4期連続のプラス水準となりました。

〔主な業種の動き〕

ア 電機・電子では、パソコン関連が低調に推移しているものの、スマートフォン向けの需要に回復がみられます。プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。半導体関連、抵抗器・コンデンサ、モーター等は、自動車関連向けを中心に受注、生産が堅調に推移しています。

イ 一般機械では、工作機械は、自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資の回復傾向に伴い、受注、生産に回復がみられます。建設機械は、国内向けは受注、生産の一部で持ち直しがみられるほか、海外向けは北米向けなどで受注、生産が回復しています。

ウ 精密では、時計は国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。レンズは、自動車関連向けで受注、生産に持ち直しがみられるほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部が持ち直しています。計器は、圧力計は自動車向けや産業機械向けの受注、生産が持ち直しているほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。

エ 自動車部品では、国内向けは受注、生産の一部で持ち直しがみられるほか、海外向けは北米などで受注、生産が堅調に推移しています。

オ 食料品では、味そは季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。酒類は、清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により受注、生産が堅調に推移しています。飲料は季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が減少しています。

(2)受注引合

前年同期比では、「増加」とする企業が54.5%と前回(51.5%)より増加し、「減少」とする企業が15.2%と前回(19.4%)より減少した結果、D Iは前回(32.1)より改善し、39.3となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が30.1%と前回(34.0%)より減少し、「減少」とする企業が11.4%と前回(13.9%)より減少した結果、D Iは前回(20.1)より悪化し、18.7となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が16.2%、「減少」とする企業が19.7%となった結果、D Iは前回予想(6.4)より悪化し、△3.5となりました。

(3)生産量

前年同期比では、「増加」とする企業が54.3%と前回(54.2%)とほぼ同じとなり、「減少」とする企業が15.1%と前回(17.5%)より減少した結果、D Iは前回(36.7)より改善し、39.2となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が34.6%と前回(38.8%)より減少し、「減少」とする企業が13.4%と前回(14.6%)より減少した結果、D Iは前回(24.2)より悪化し、21.2となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が19.2%、「減少」とする企業が19.2%となった結果、D Iは前回予想(13.4)より悪化し、0.0となりました。

(4)製品販売価格

前年同期比では、「高い」とする企業が8.2%と前回(5.0%)より増加し、「安い」とする企業が18.5%と前回(19.6%)より減少した結果、D Iは前回(△14.6)より改善し、△10.3となりました。

3か月前との比較では、「高い」とする企業が4.3%と前回(3.8%)よりやや増加し、「安い」とする企業が5.2%と前回(7.5%)より減少した結果、D Iは前回(△3.7)より改善し、△0.9となりました。

3か月後の予想については、「高い」とする企業が3.9%、「安い」とする企業が7.4%となった結果、D Iは前回予想(△2.9)よりやや悪化し、△3.5となりました。

(5)資金繰り

前年同期比では、「らく」とする企業が15.4%と前回(15.3%)とほぼ同じとなり、「苦しい」とする企業が11.0%と前回(10.6%)よりやや増加した結果、D Iは前回(4.7)とほぼ同じ4.4となりました。

3か月前との比較では、「らく」とする企業が12.3%と前回(12.4%)とほぼ同じとなり、「苦しい」とする企業が11.5%と前回(8.1%)より増加した結果、D Iは前回(4.3)より悪化し、0.8となりました。

3か月後の予想については、「らく」とする企業が7.1%、「苦しい」とする企業が10.2%となった結果、D Iは前回予想(△5.5)より改善し、△3.1となりました。

(6)収益率

前年同期比では、「上昇」とする企業が33.9%と前回(31.3%)より増加し、「低下」とする企業が20.2%と前回(22.9%)より減少した結果、D Iは前回(8.4)より改善し、13.7となりました。

3か月前との比較では、「上昇」とする企業が15.1%と前回(17.1%)より減少し、「低下」とする企業が16.4%と前回(13.8%)より増加した結果、D Iは前回(3.3)より悪化し、△1.3となりました。

3か月後の予想については、「上昇」とする企業が6.9%、「低下」とする企業が17.7%となった結果、D Iは前回予想(△6.3)より悪化し、△10.8となりました。

(7) 製造業の業種別動向

電機・電子

- (コンピュータ・情報機器) パソコン関連は低調に推移しています。
プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。
- (半導体関連) デジタル家電向けで、受注、生産に持ち直しがみられるほか、産業用途で受注、生産に回復がみられます。また、自動車関連向けは、海外需要にけん引され堅調に推移しています。
- (プリント基板) 情報機器では、スマートフォン向けなどで、受注、生産に回復がみられます。
- (抵抗器・コンデンサ等) 自動車関連向けでは、海外向けを中心に受注、生産が回復しているほか、家電向けで、需要の増加により、受注、生産が持ち直しています。また、エネルギー関連向けでは受注、生産が低調に推移しています。
- (モーター等) 家電向けは、受注、生産が低調に推移しているものの、産業用途や自動車関連向けは、海外を中心とした需要の増加により、受注、生産に回復がみられます。
- (その他) カーナビゲーションは、北米で続く好調な需要により、受注、生産が堅調に推移しています。電源関連は、国内需要の減少により、低調に推移しています。

一般機械

- (工作機械) 自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資の回復傾向に伴い、受注、生産に回復がみられます。
- (金 型) 自動車関連向けで、受注、生産に持ち直しがみられます。
- (建設機械) 国内向けは受注、生産の一部で持ち直しがみられるほか、海外向けは北米向けなどで受注、生産が回復しています。
- (農業用機械等) 国内向けで受注、生産が横ばいに推移しているほか、北米や欧州の海外向けで、受注、生産に持ち直しがみられます。

| | |
|----------------|--|
| 精 密 (時 計) | 腕時計は、国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。 |
| (レ ン ズ) | 自動車関連向けで受注、生産に持ち直しがみられるほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部が持ち直しています。 |
| (計 器) | 圧力計は、自動車向けや産業機械向けの受注、生産が持ち直しているほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。 |
| 自 動 車 部 品 | 国内向けは、受注、生産の一部で持ち直しがみられるほか、海外向けは、北米などで受注、生産が堅調に推移しています。 |
| 食 料 品 (味 そ) | 季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。 |
| (酒 類) | 清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。 |
| (飲 料) | 季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が減少しています。 |
| 織 維 ・ 衣 服 | ワイシャツは、季節的要因により受注が増加しています。 |
| 紙 ・ パルプ | ダンボールは、季節的要因により、農産物向けで受注、生産が増加しています。 |
| 印 刷 | 印刷・製本の需要の低迷により、引き続き低調に推移しています。 |
| そ の 他 | プラスチック成型部品は、スマートフォン向けで、受注、生産が堅調に推移しています。 |

3 非製造業

業界の業況

前年同期（28年10月）と比較したD Iは $\Delta 33.9$ となり、前回調査時（29年7月）の $\Delta 23.2$ から10.7ポイント悪化しました。

3か月前（29年7月）と比較したD Iは $\Delta 20.8$ となり、前回調査時の $\Delta 14.6$ と比較すると6.2ポイント悪化しました。

なお、3か月後（30年1月）の予想は、D Iが $\Delta 16.3$ と前回調査時の予想の $\Delta 13.1$ と比較すると3.2ポイント低下する見通しです。

〔各業種の動き〕

ア 建設業

建設業では、受注件数の下げ止まりなどにより、売上高D I、客数（受注件数）D I等が改善したことから、業況D Iは $\Delta 30.0$ とマイナス水準ながらも前回（ $\Delta 44.8$ ）より改善しました。

3か月後は、売上高D I、収益率D I等の低下により、業況D Iは低下が予想されます。

イ 情報サービス業

情報サービス業では、同業者間の競争などにより、売上高D I、客数（受注件数）D Iが悪化したことから、業況D Iは0.0と前回（16.7）より悪化しました。

3か月後は、売上高D I、客数（受注件数）D I等の上昇により、業況D Iは上昇が予想されます。

ウ 小売業

小売業では、天候不順などにより、客数D I、売上高D I等が悪化したことから、業況D Iは $\Delta 37.6$ と前回（ $\Delta 17.1$ ）より大幅に悪化しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の上昇により、業況D Iは上昇が予想されます。

エ 卸売業

卸売業では、天候不順や経費の増加などにより、客数（取引先数）D I、収益率D Iが悪化したことから、業況D Iは $\Delta 10.5$ と前回（ $\Delta 9.1$ ）より悪化しました。

3か月後は、売上高D I、販売価格D I等の低下により、業況D Iは低下が予想されます。

オ 飲食業

飲食業では、天候不順や人手不足などにより、客数D I、収益率D I等が悪化したことから、業況D Iは $\Delta 54.2$ と前回（ $\Delta 38.1$ ）より悪化しました。

3か月後は、売上高D Iの低下により、業況D Iは低下が予想されます。

カ 宿泊業

宿泊業では、外国人観光客の増加などにより、売上高D I、販売価格D Iが改善したことから、業況D Iは $\Delta 38.4$ とマイナス水準ながらも前回（ $\Delta 42.8$ ）より改善しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の低下により、業況D Iは低下が予想されます。

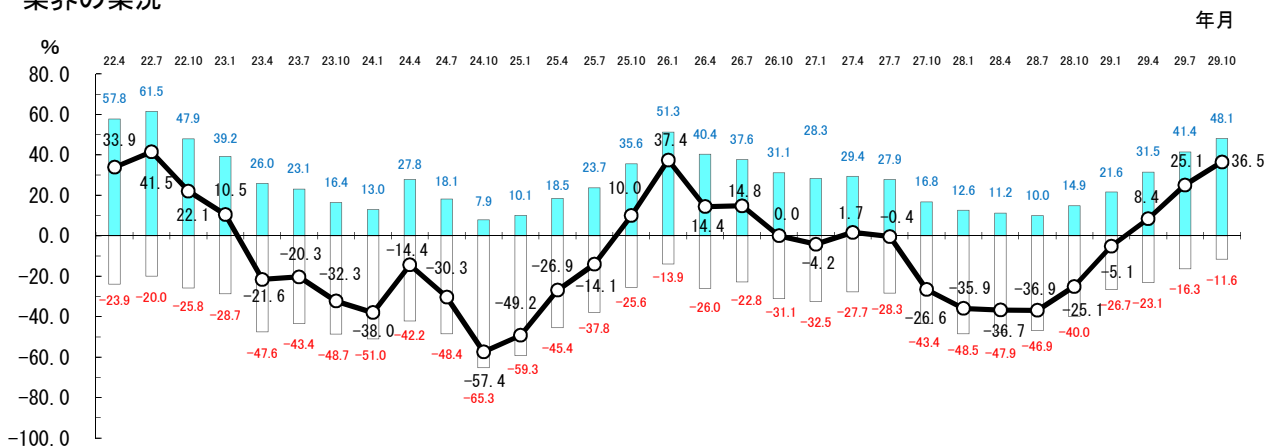
景気動向調査集計結果

(注)棒グラフのプラス側は好転（増加、上昇）の企業の割合、マイナス側は悪化（減少、低下）の企業の割合です。
折れ線グラフ（D I）は好転（増加、上昇）の企業の割合から悪化（減少、低下）の企業の割合を引いた差です。

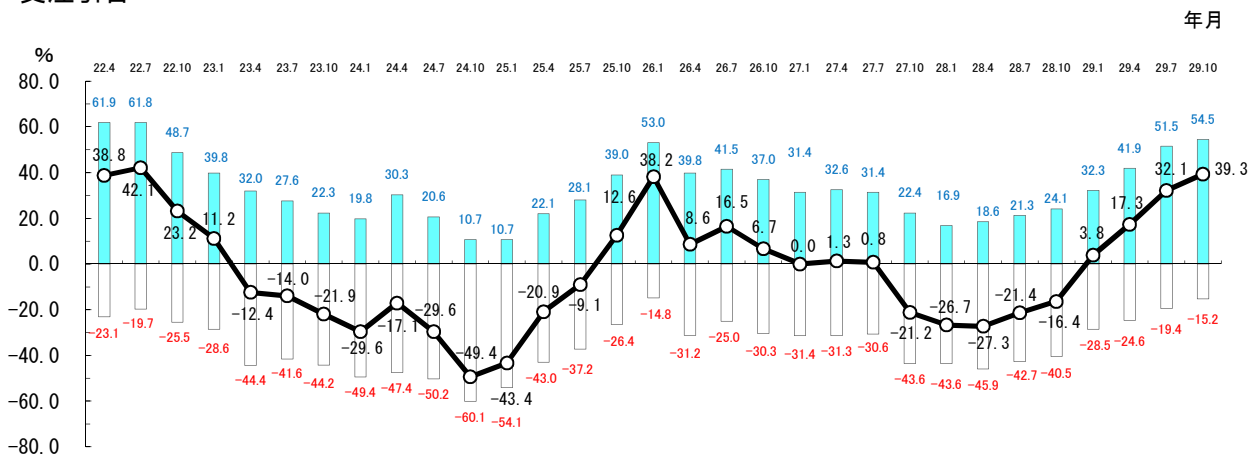
1 製造業

(1) 前年同期に比べて

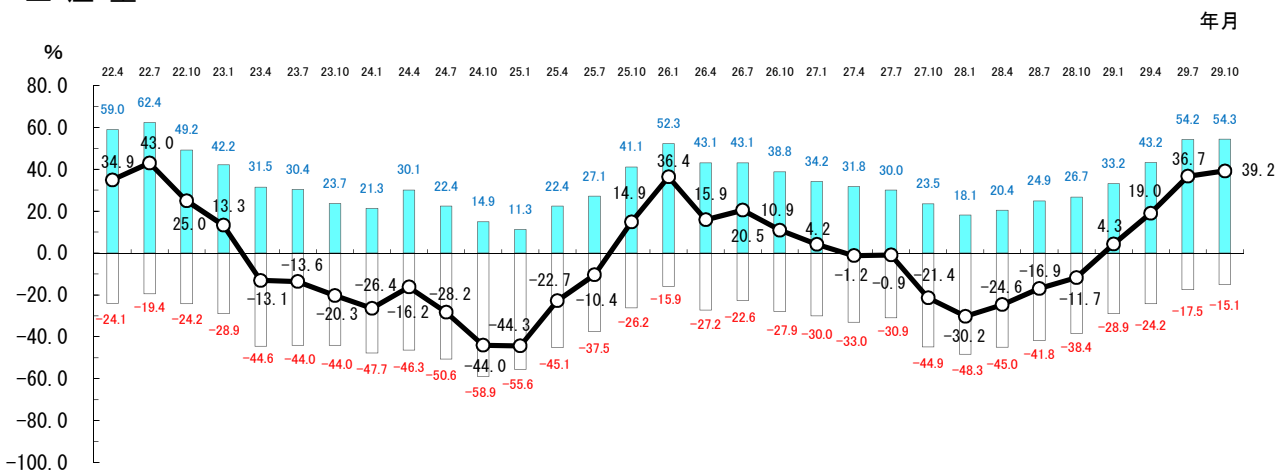
業界の業況



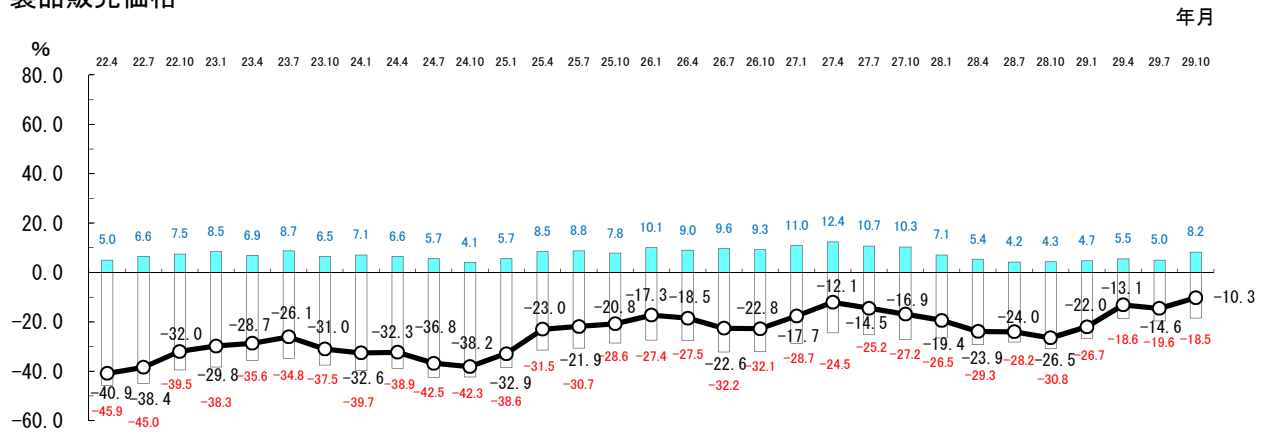
受注引合



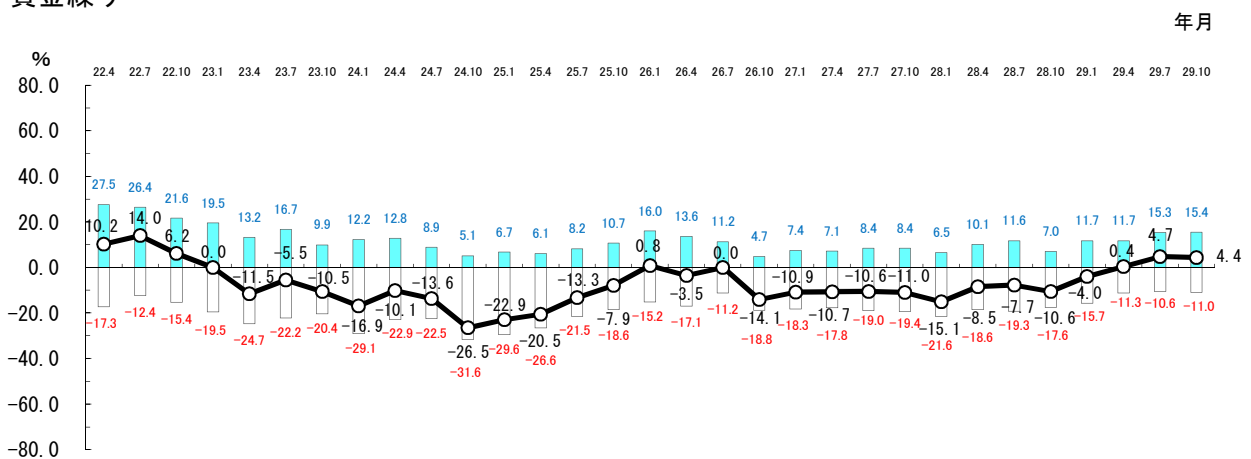
生産量



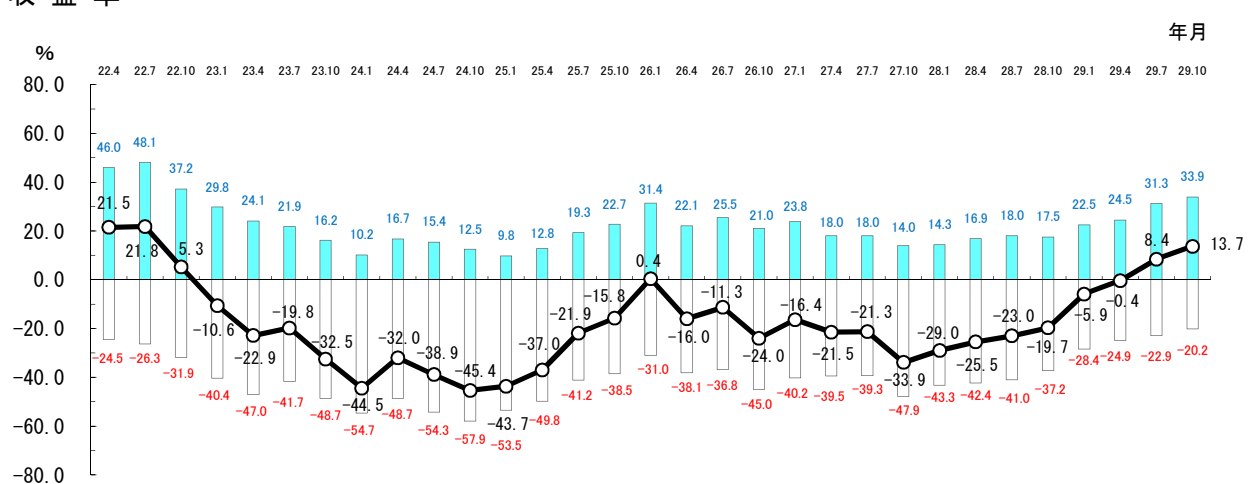
製品販売価格



資金繰り

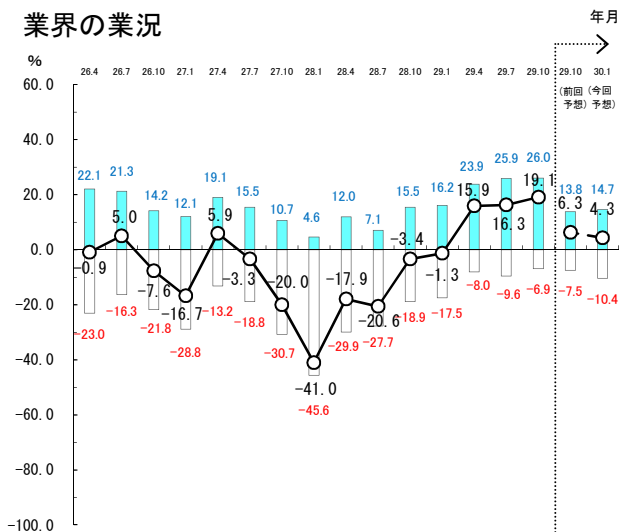


収益率

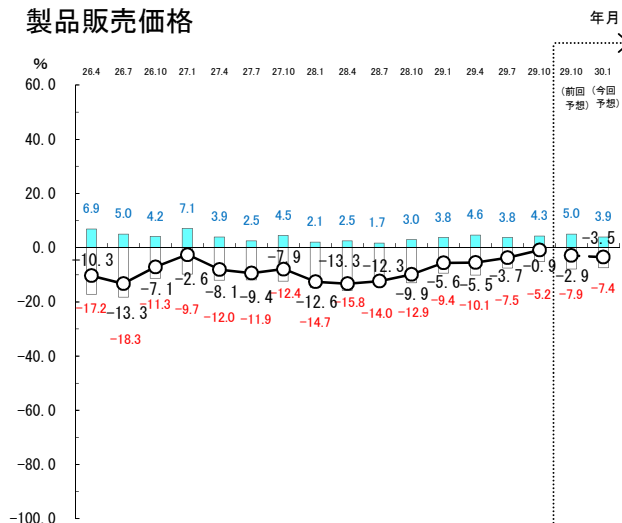


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想

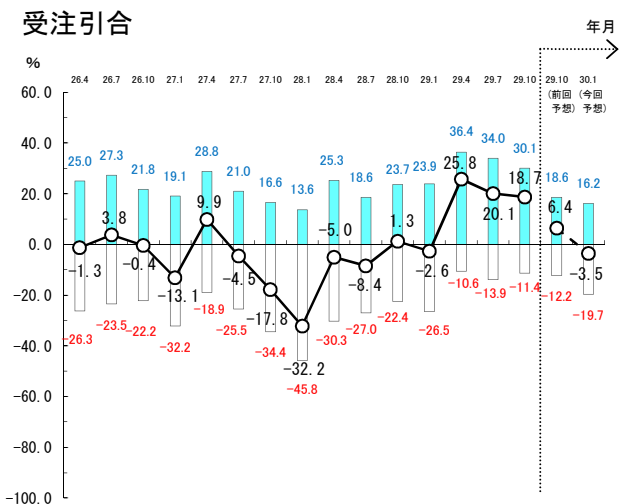
業界の業況



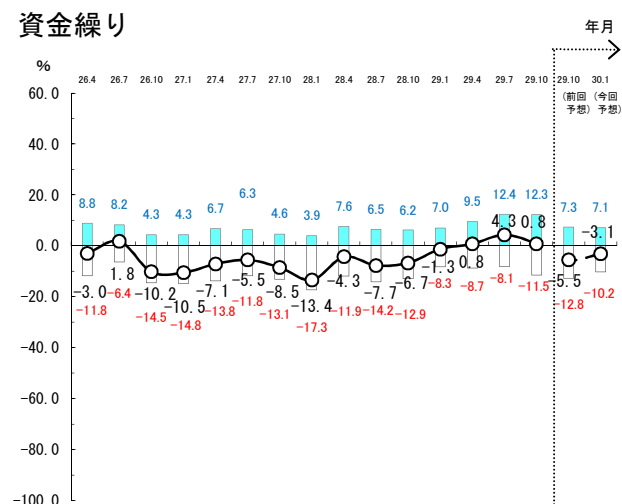
製品販売価格



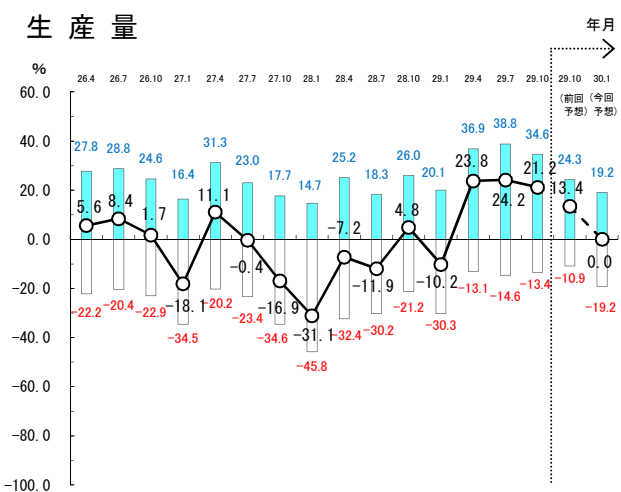
受注引合



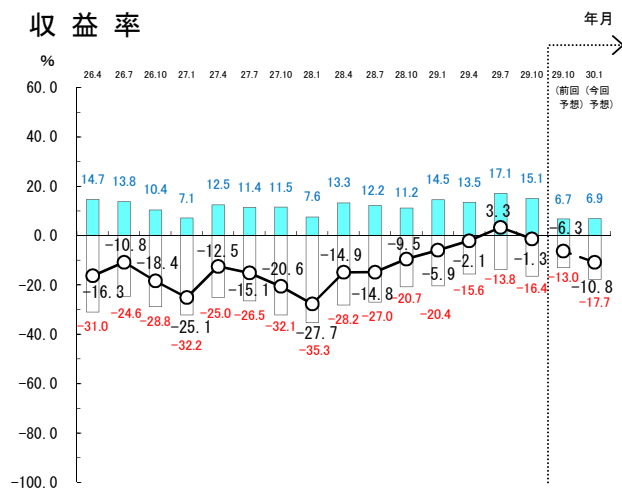
資金繰り



生産量



収益率

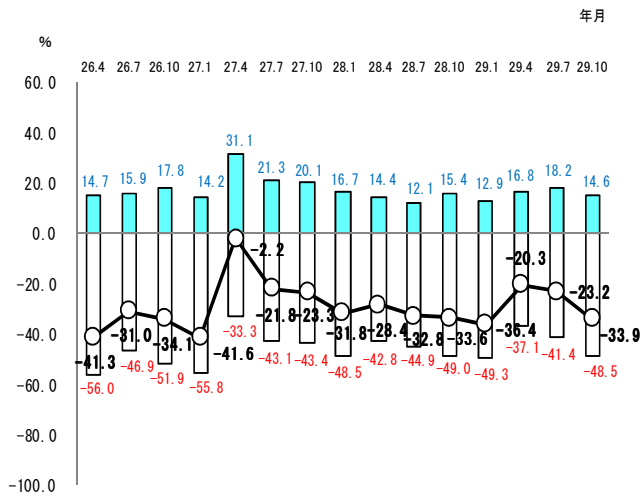


2 非製造業

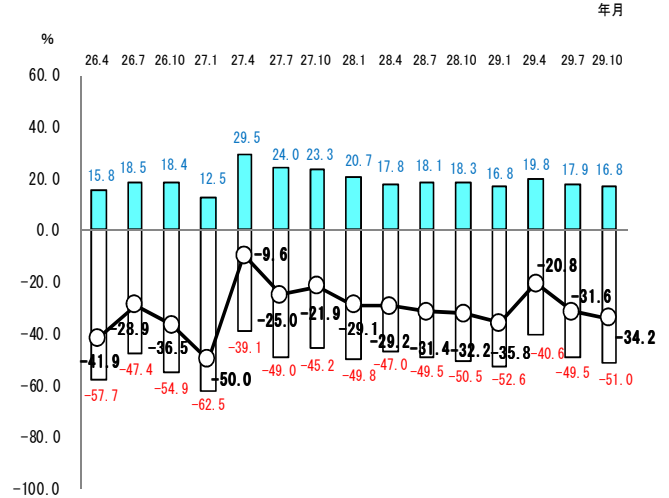
(1) 前年同期に比べて

非製造業全体

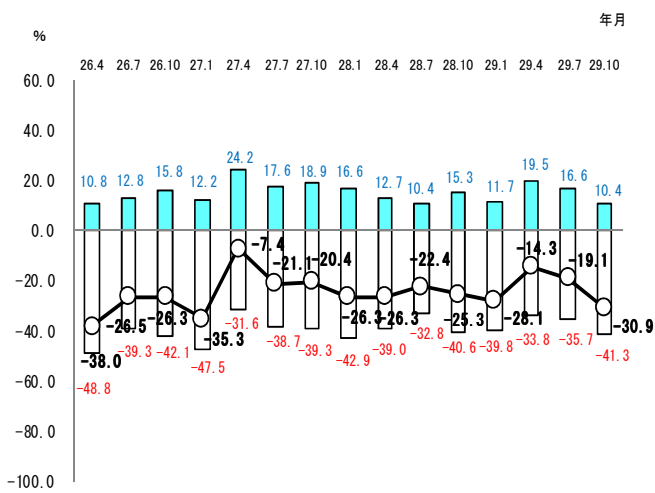
業況



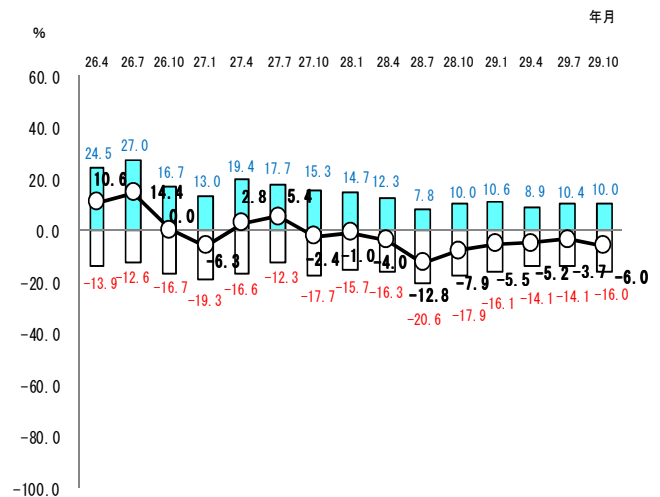
売上高



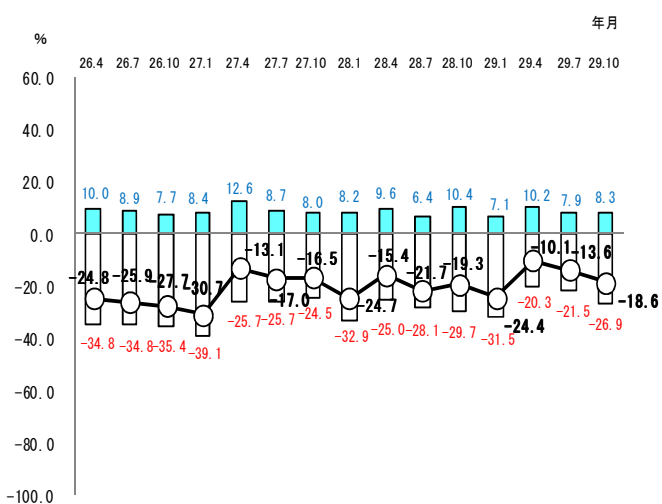
客数 (受案件数)



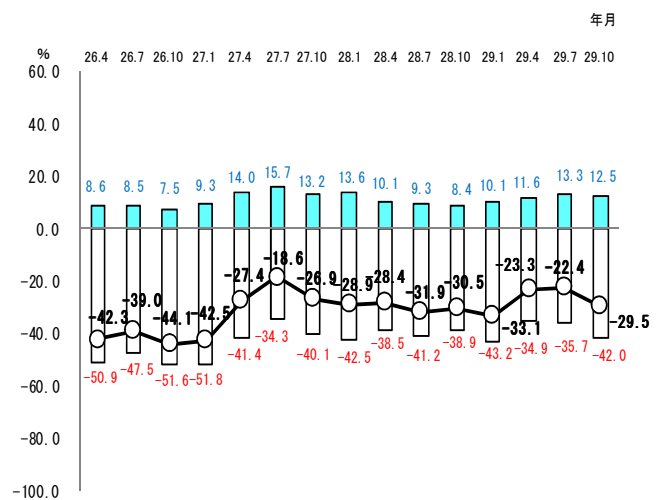
販売価格



資金繰り

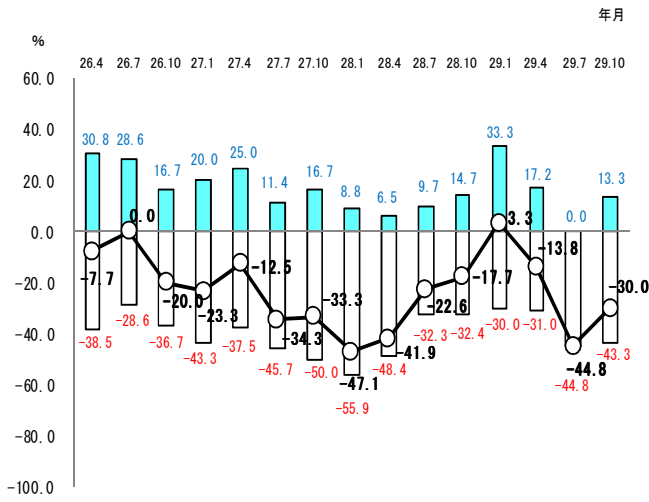


収益率

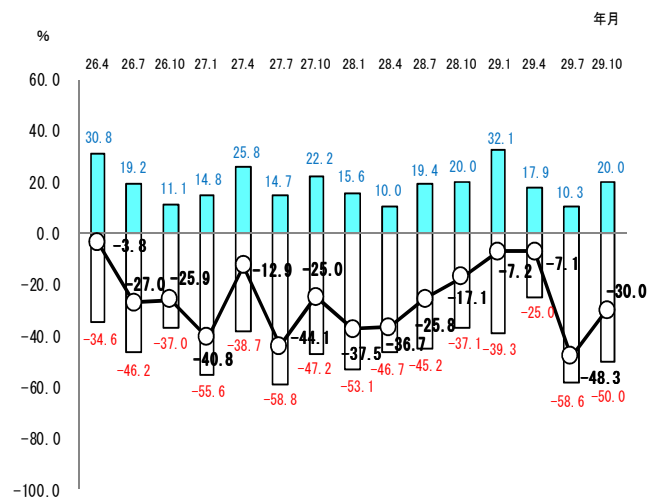


ア 建設業

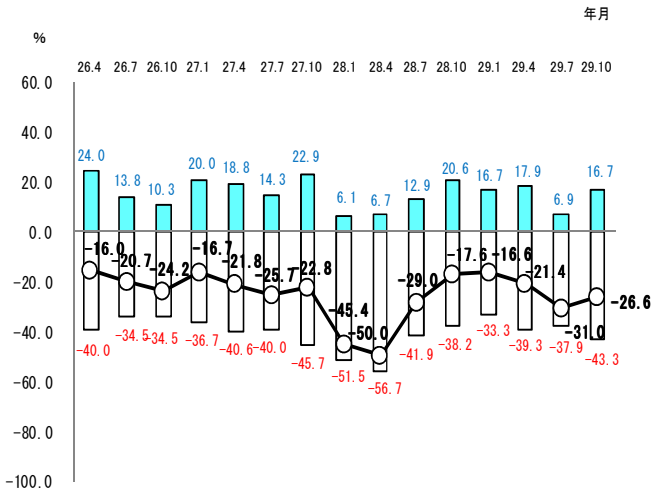
業況



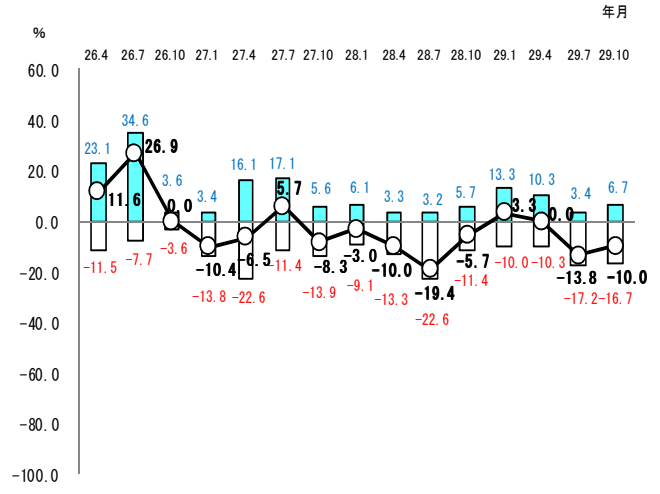
売上高



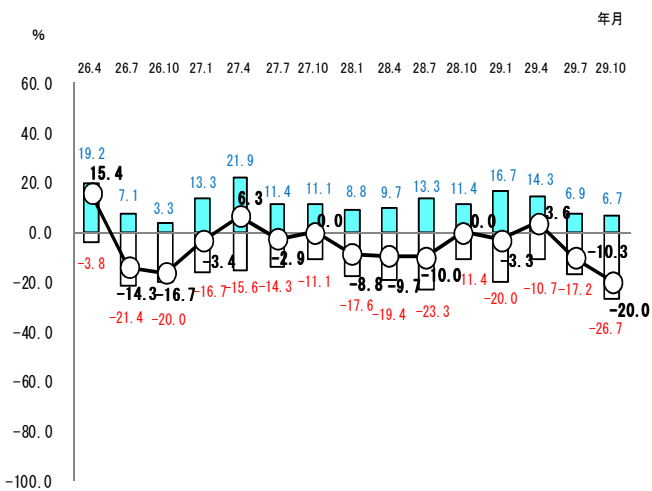
客数 (受注件数)



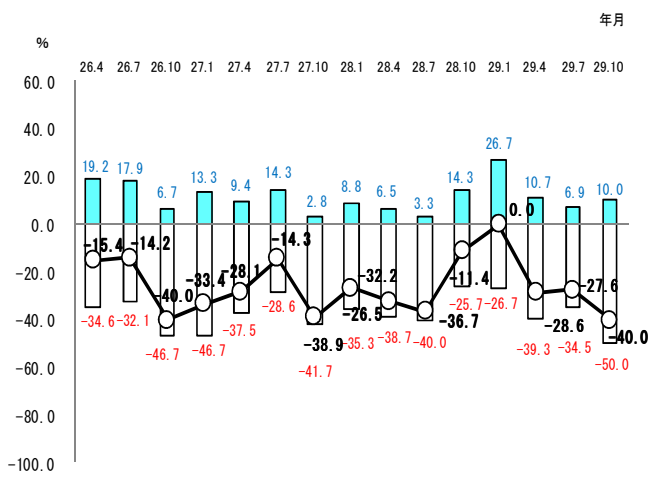
販売価格



資金繰り

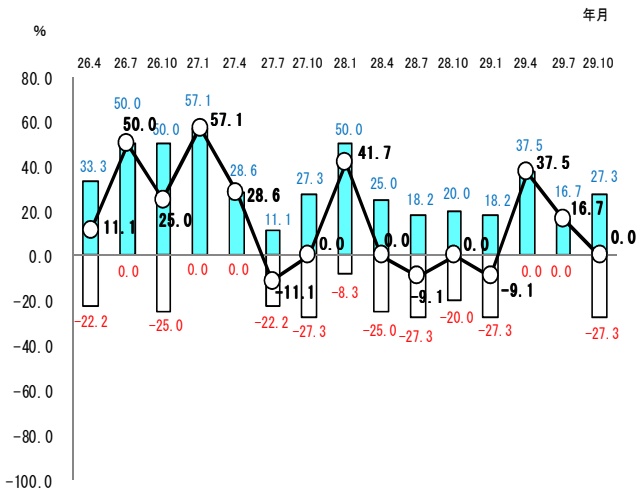


収益率

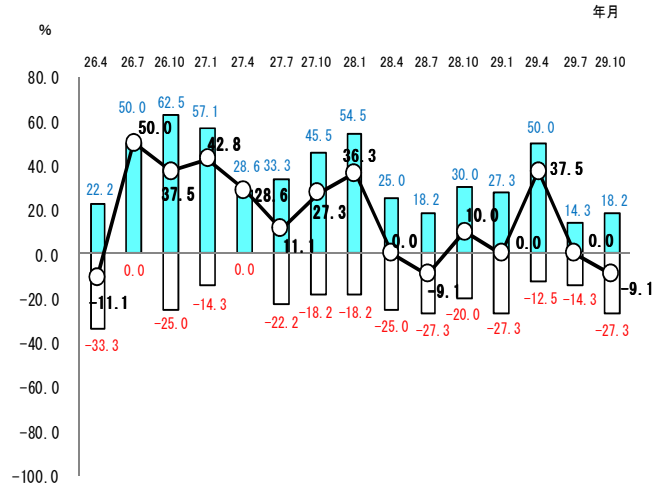


イ 情報サービス業

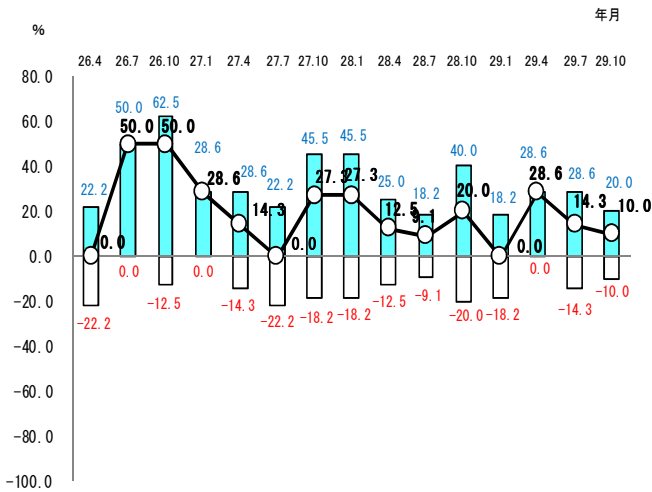
業況



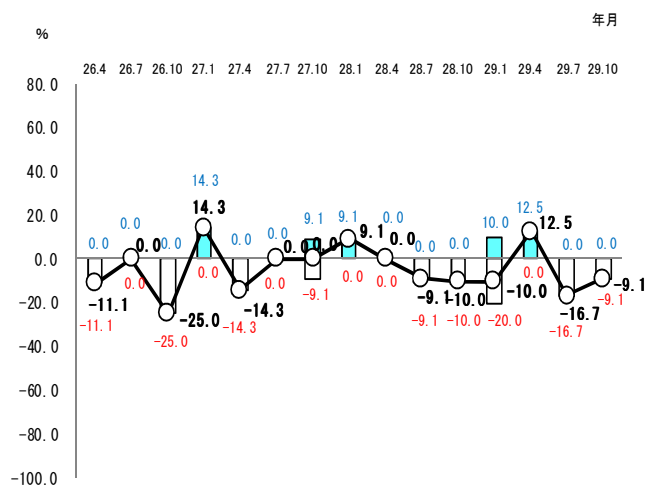
売上高



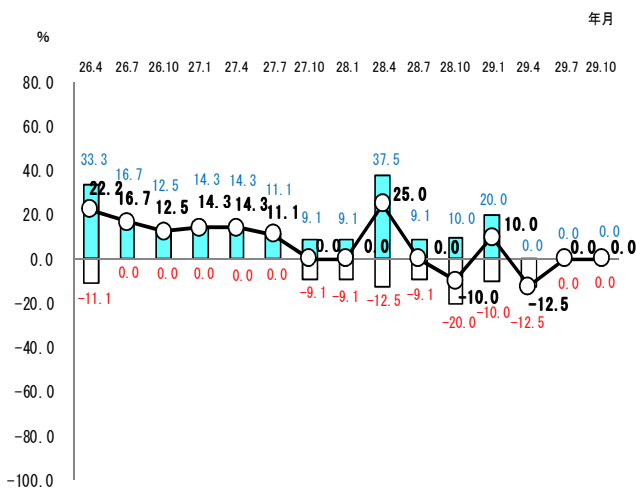
客数 (受注件数)



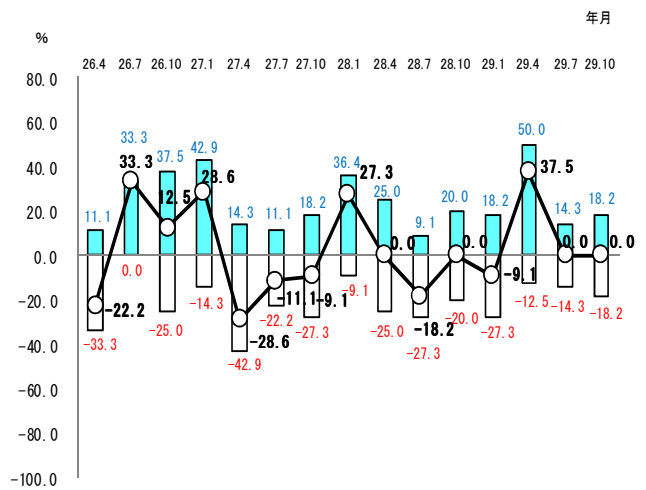
販売価格



資金繰り

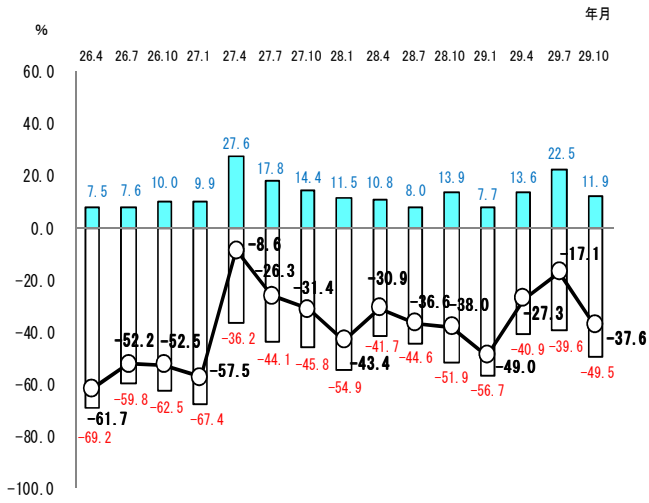


収益率

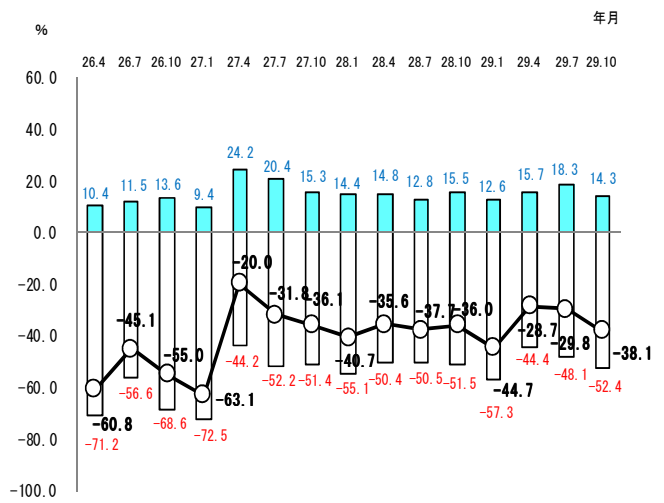


ウ 小売業

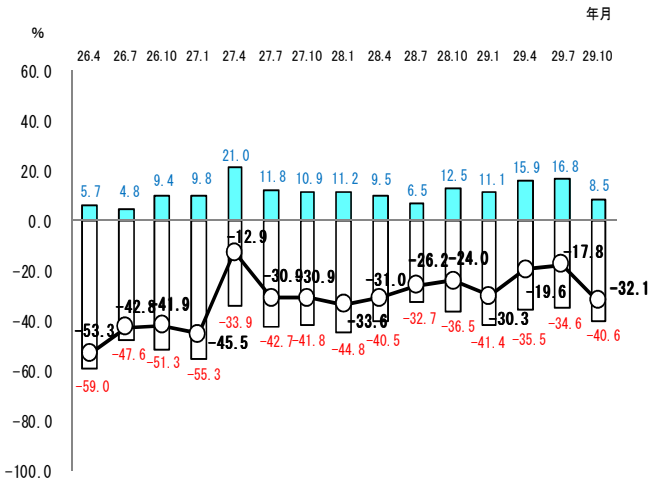
業況



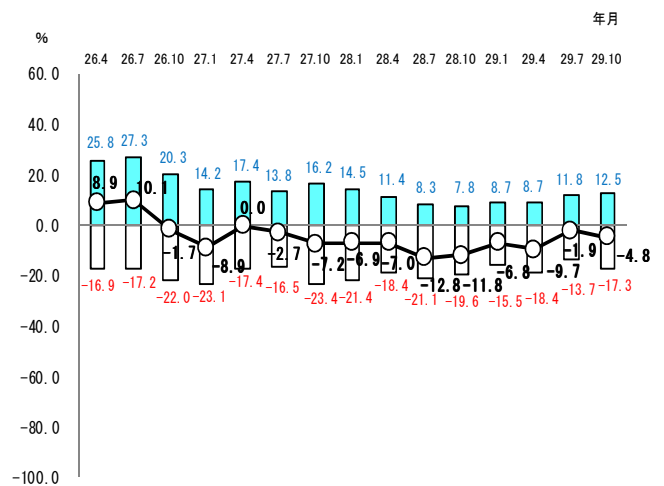
売上高



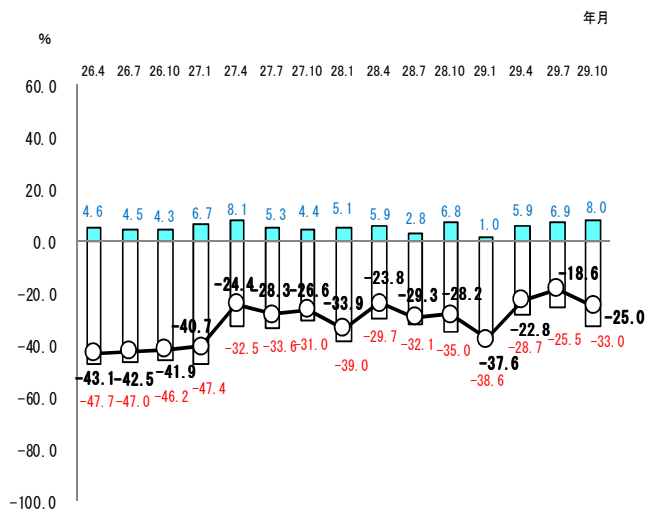
客数



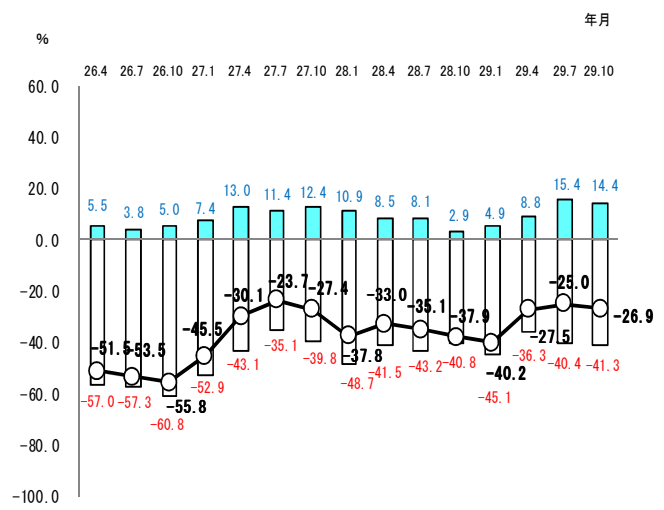
販売価格



資金繰り

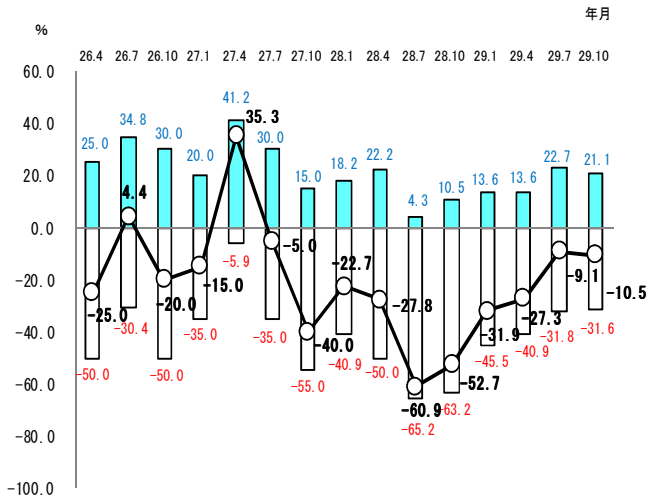


収益率

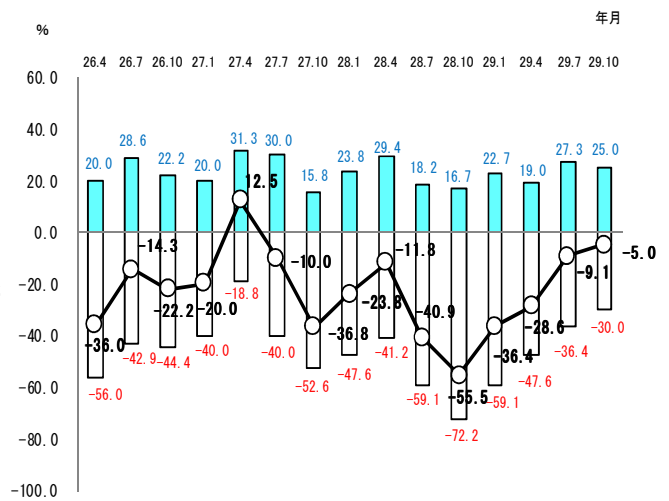


工 卸売業

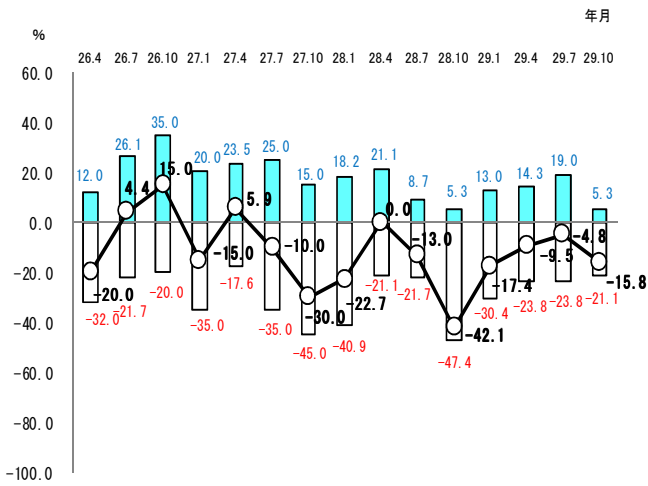
業況



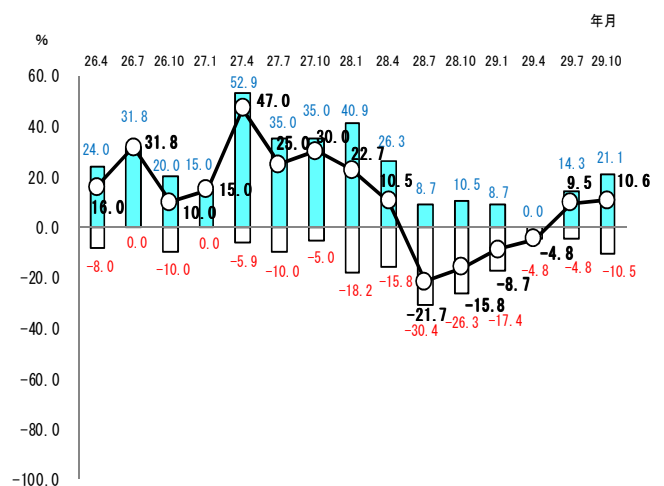
売上高



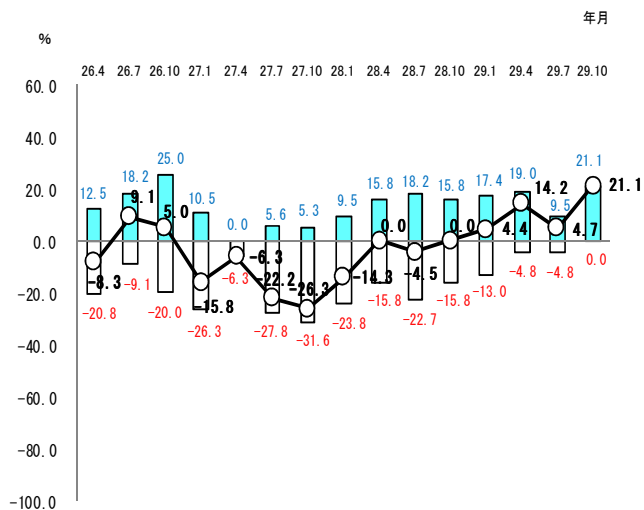
客数 (取引先数)



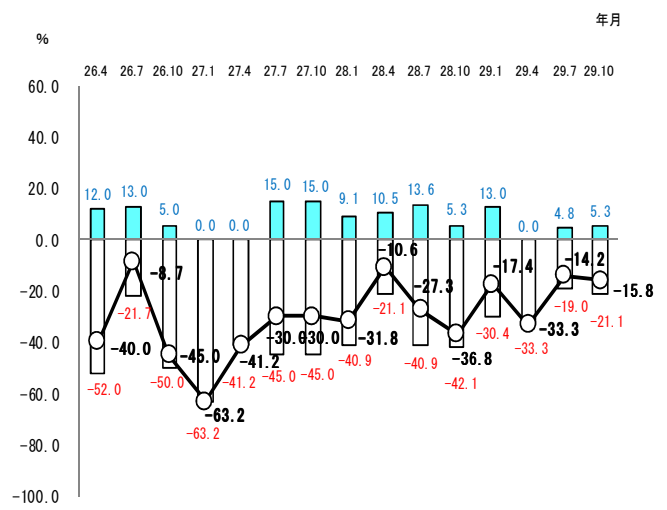
販売価格



資金繰り

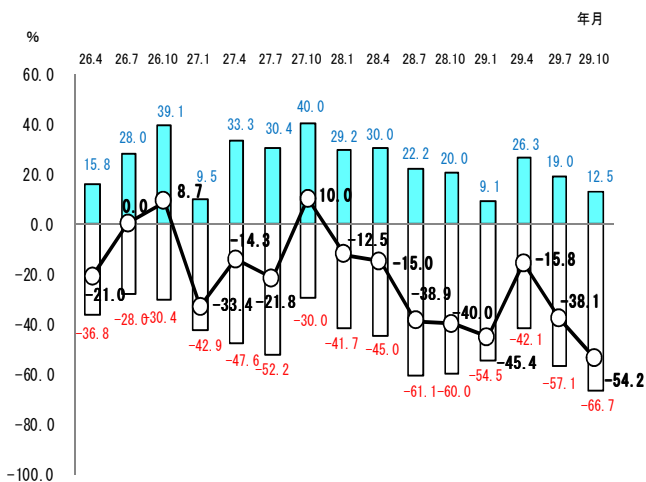


収益率

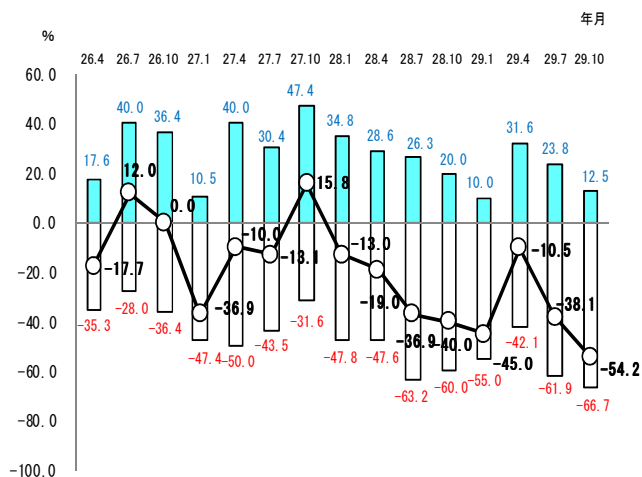


才 飲食業

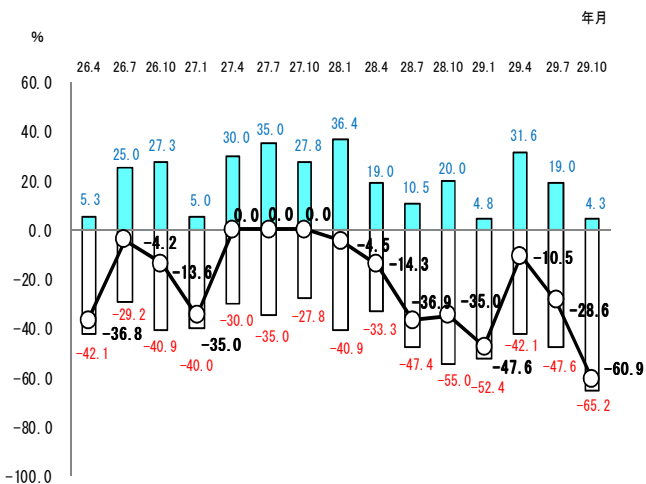
業況



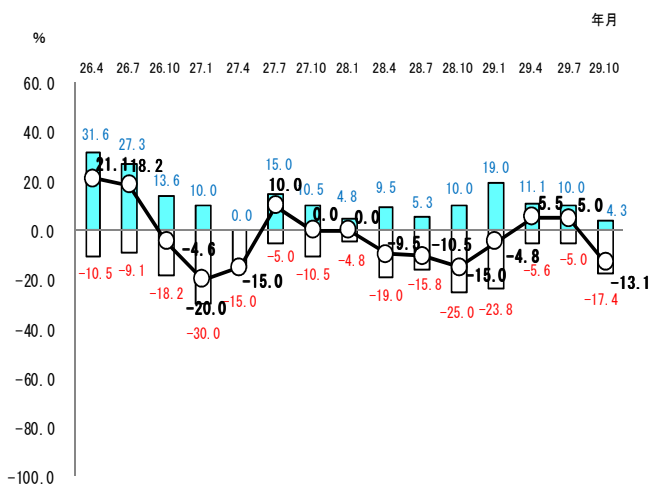
売上高



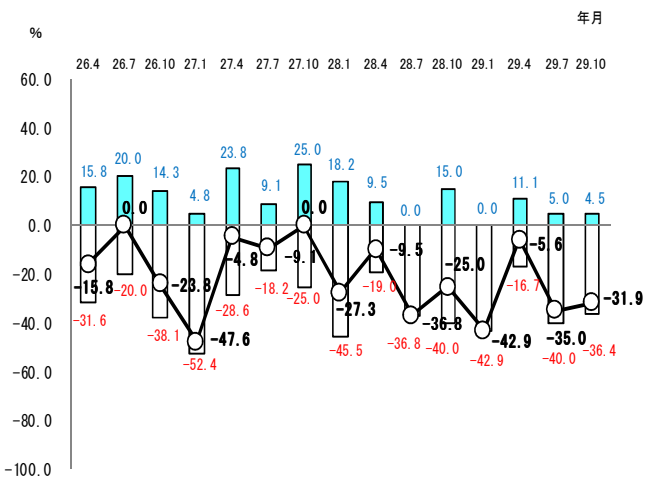
客数



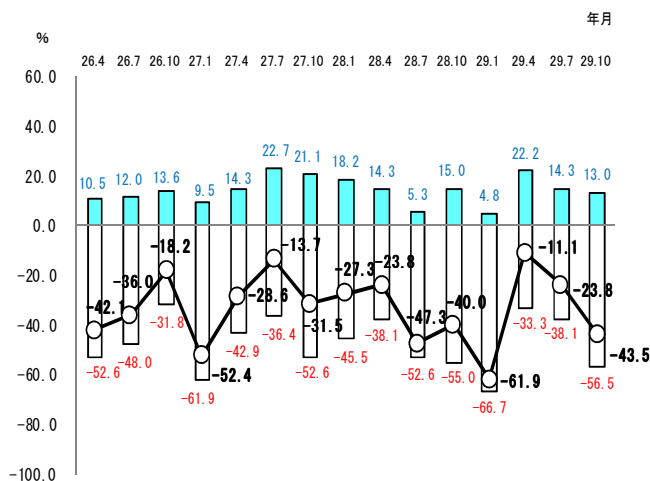
販売価格



資金繰り

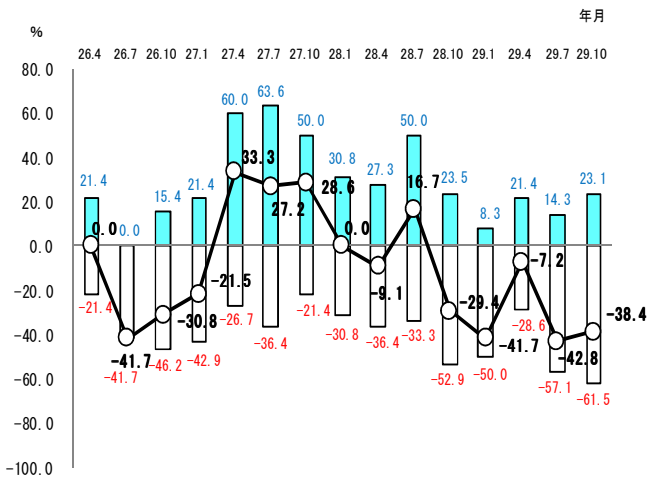


収益率

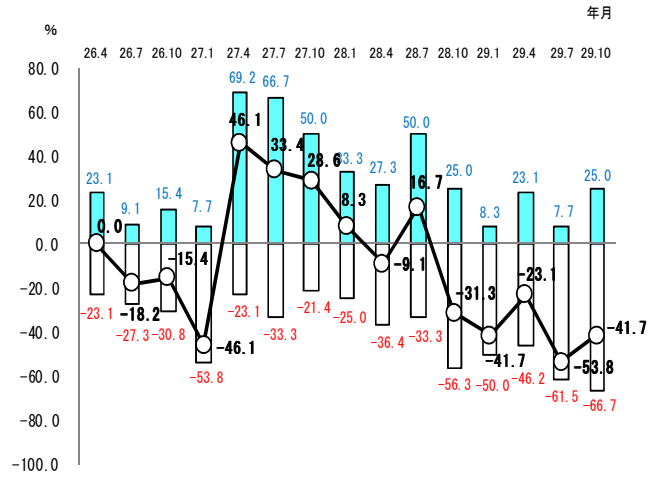


力 宿泊業

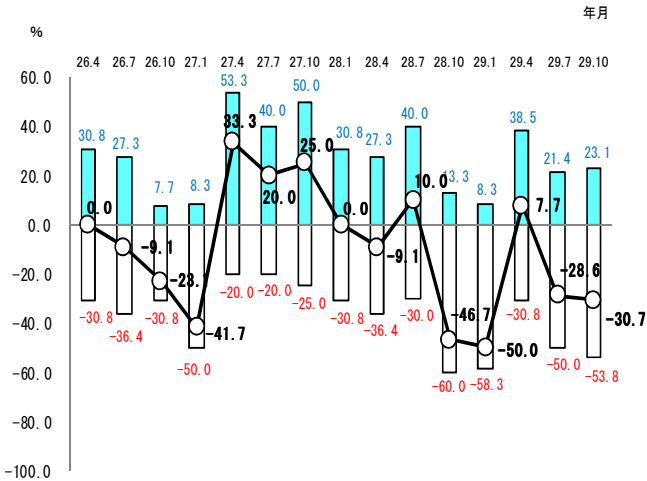
業況



売上高

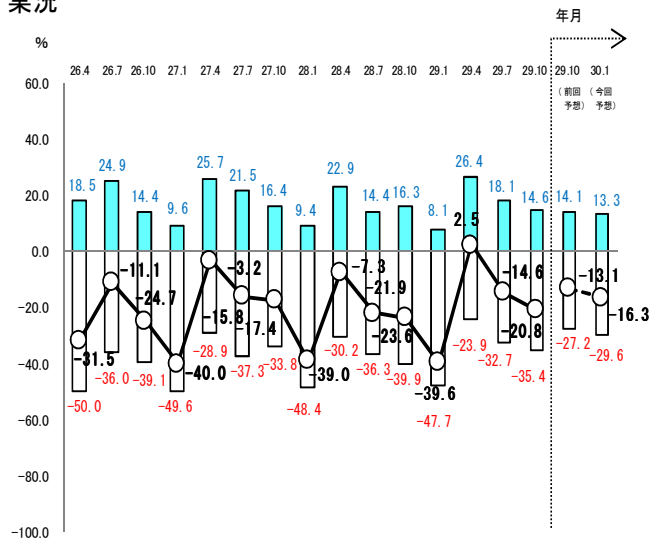


客数

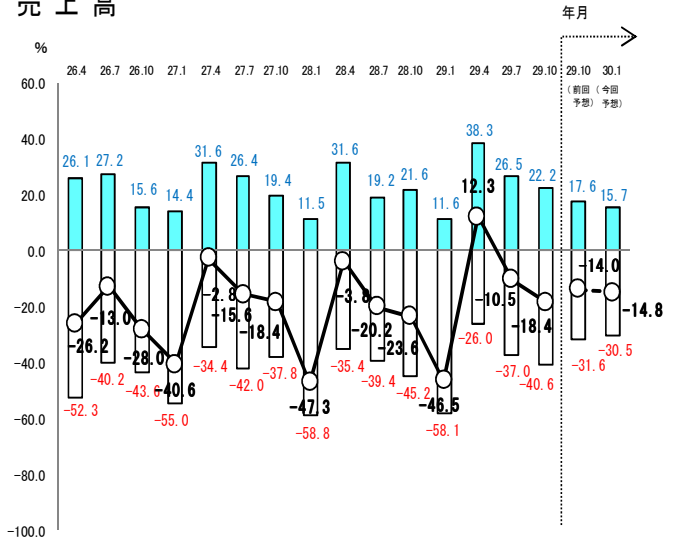


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想
非製造業全体

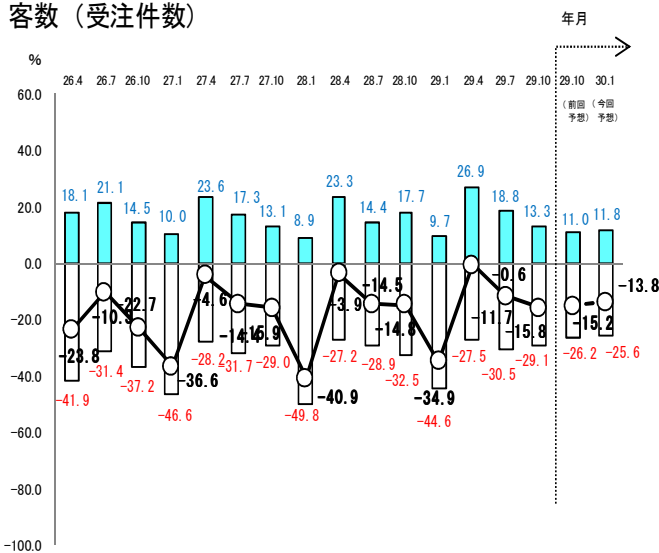
業況



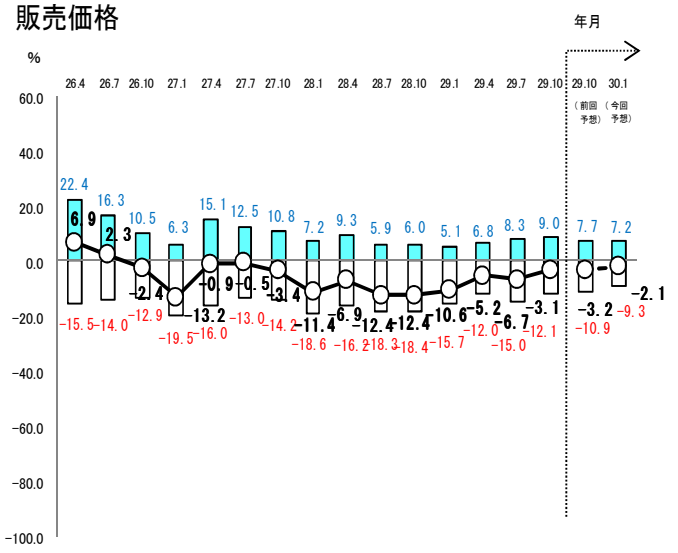
売上高



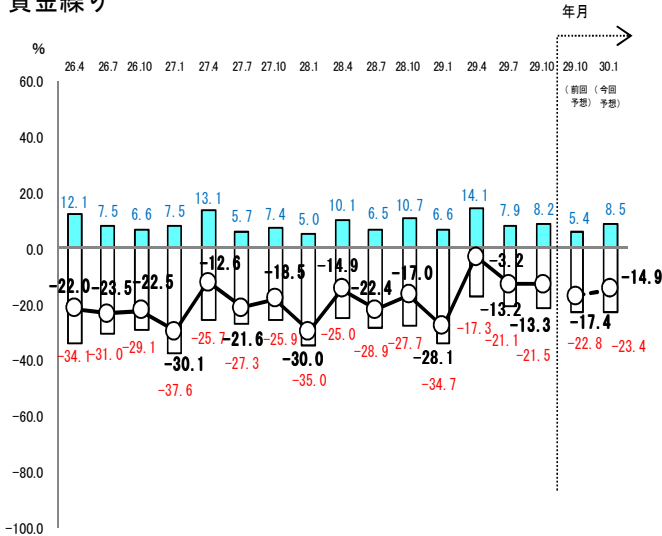
客数 (受注件数)



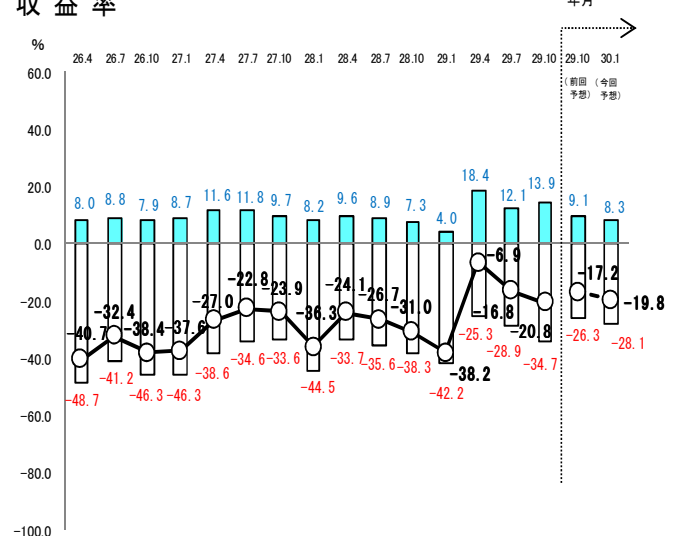
販売価格



資金繰り

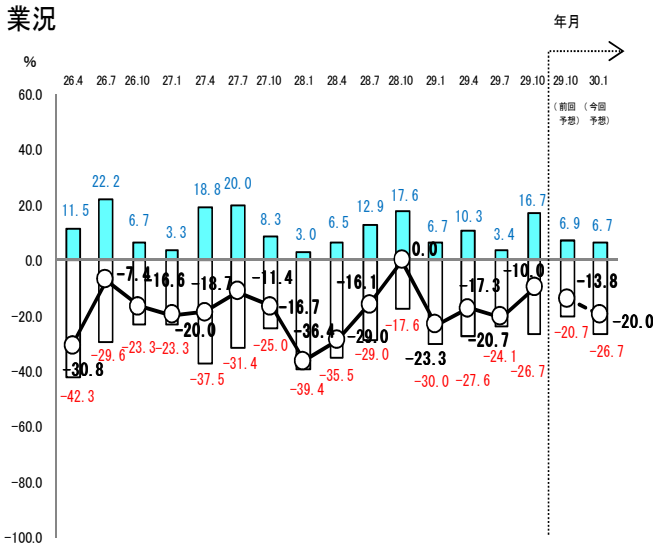


収益率

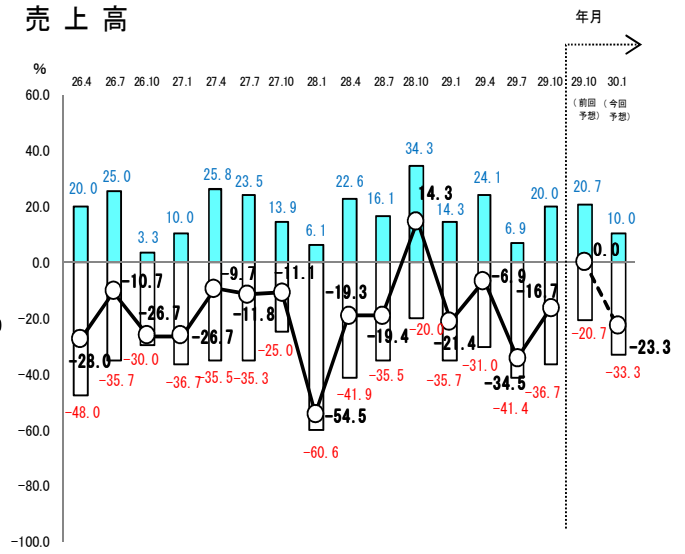


ア 建設業

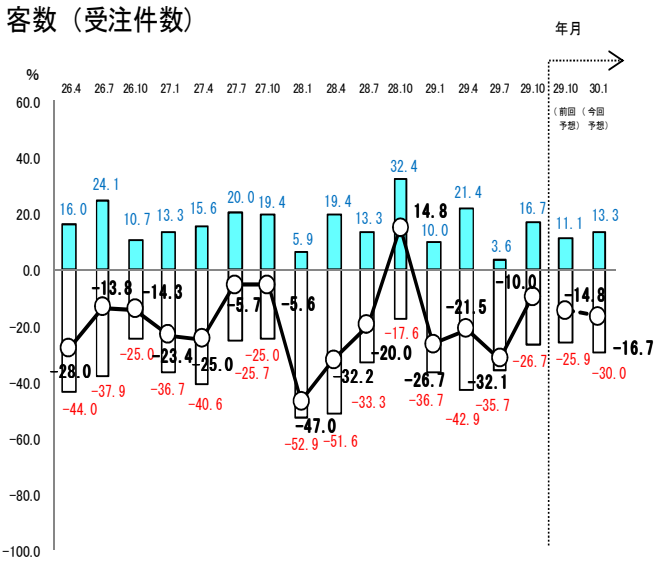
業況



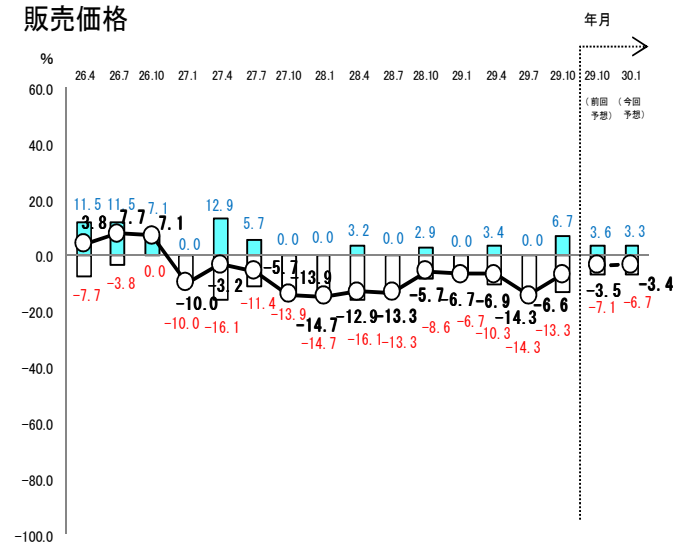
売上高



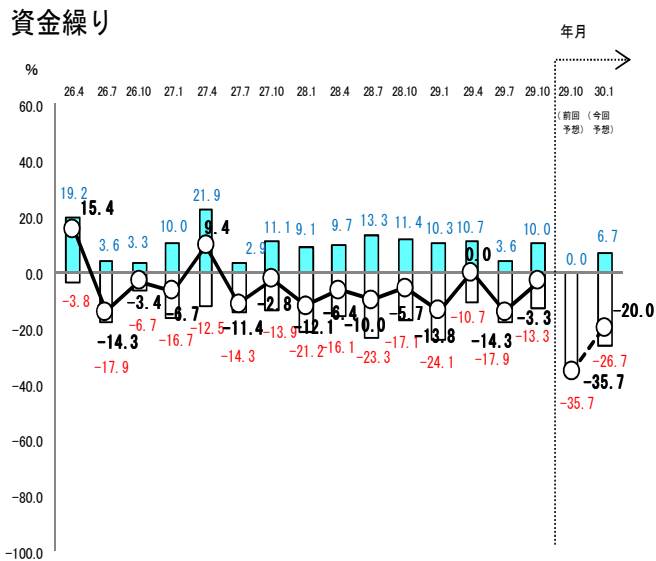
客数 (受注件数)



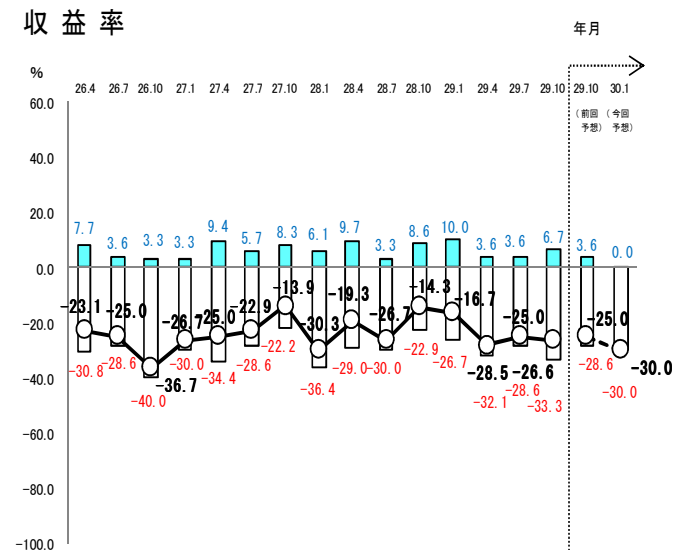
販売価格



資金繰り

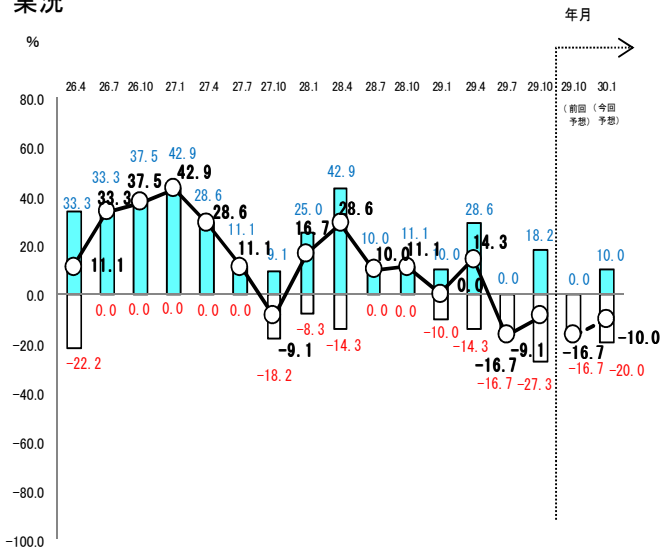


収益率

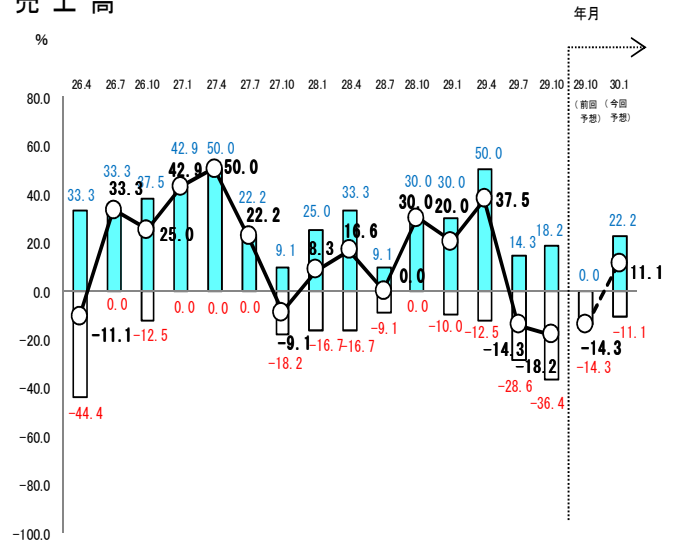


イ 情報サービス業

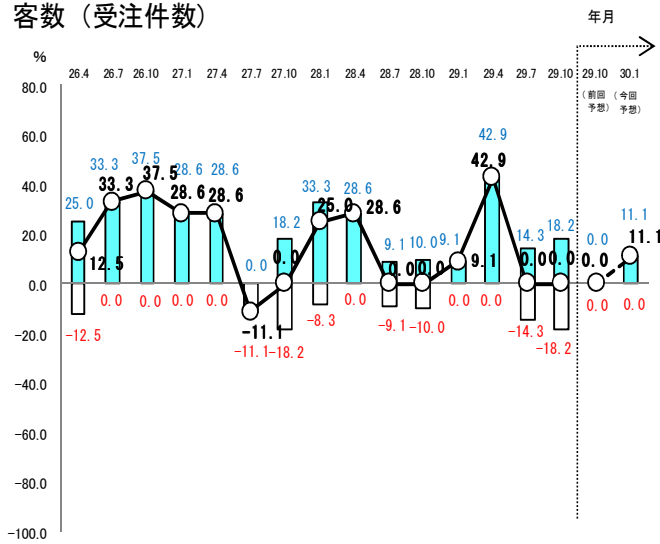
業況



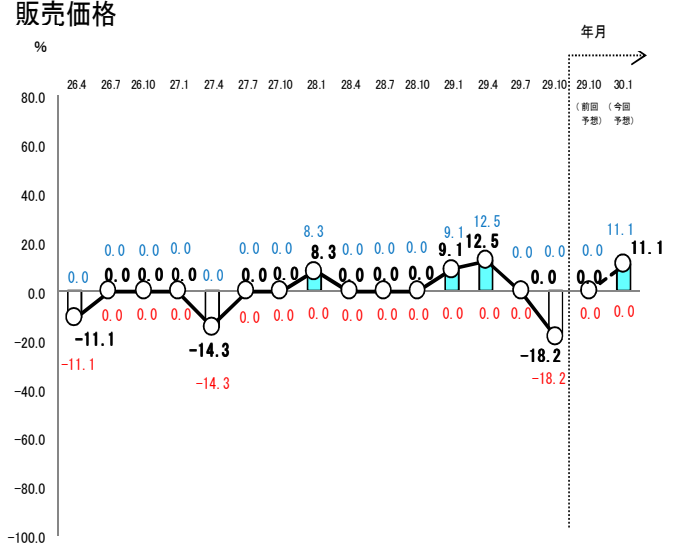
売上高



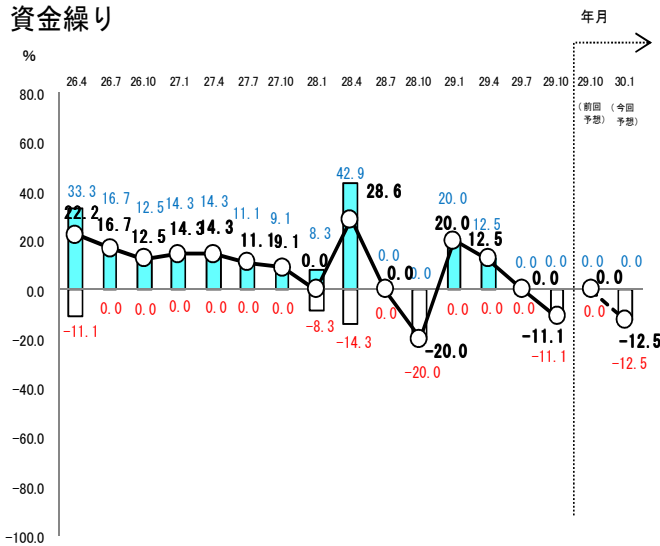
客数 (受注件数)



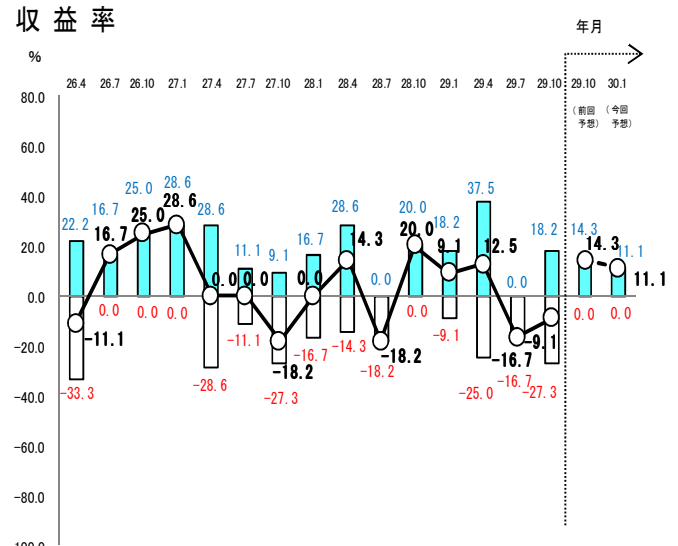
販売価格



資金繰り

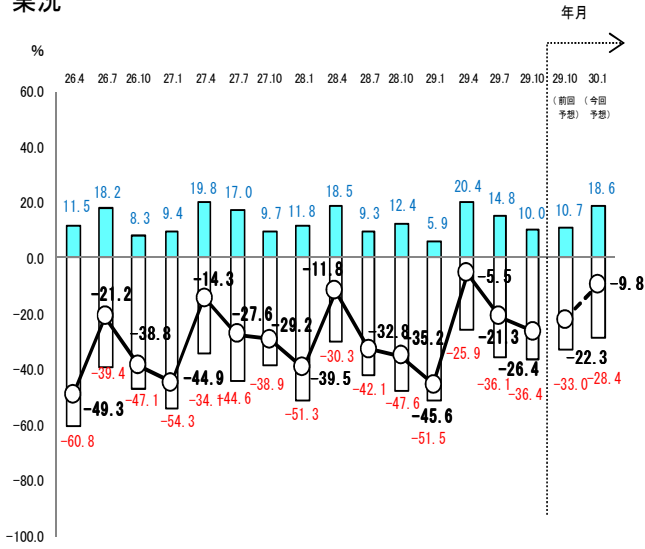


収益率

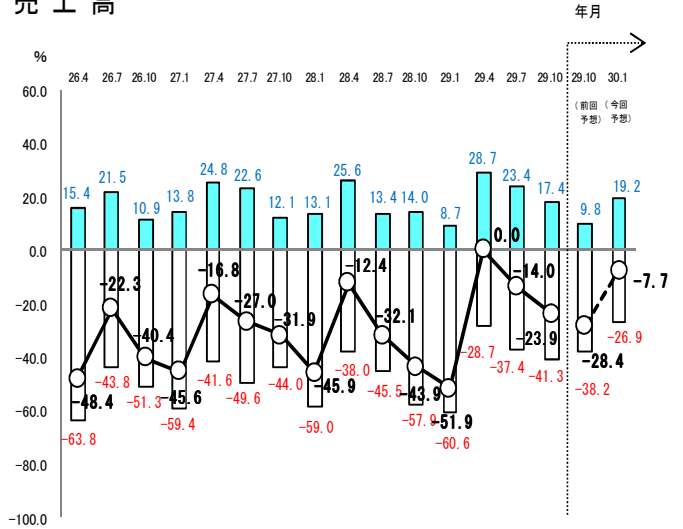


ウ 小売業

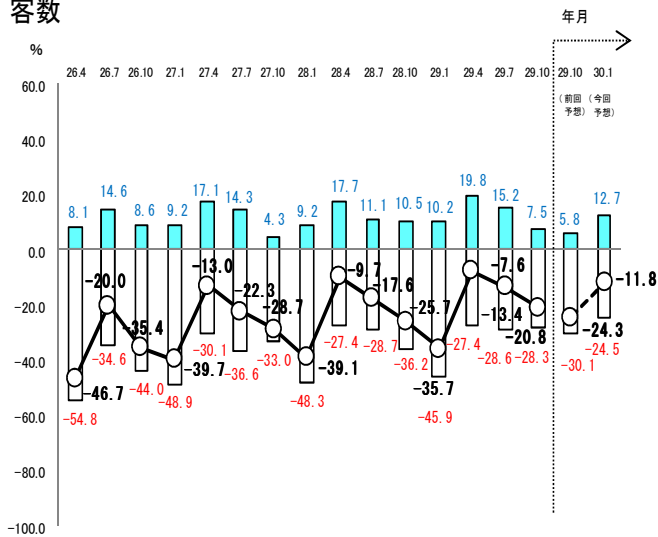
業況



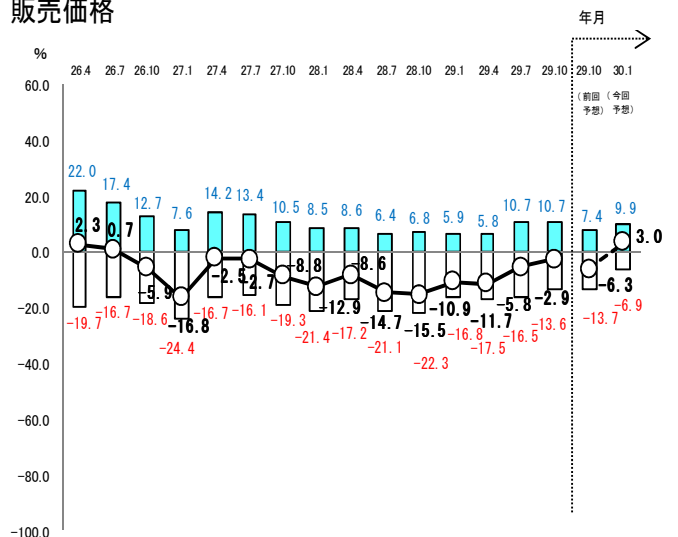
売上高



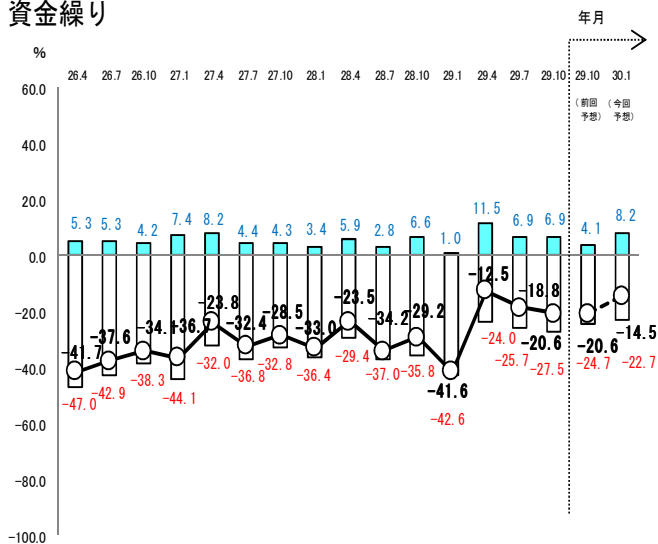
客数



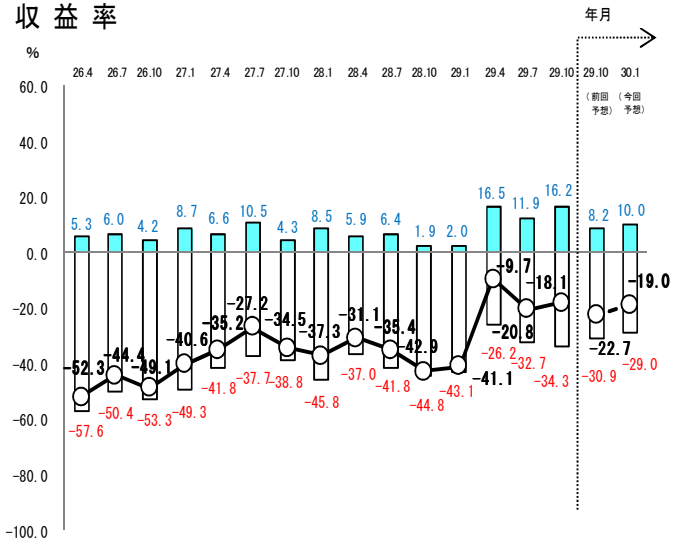
販売価格



資金繰り

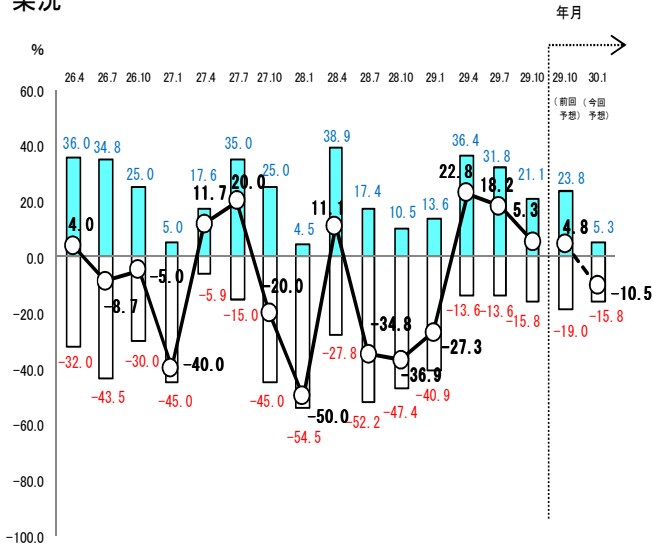


収益率

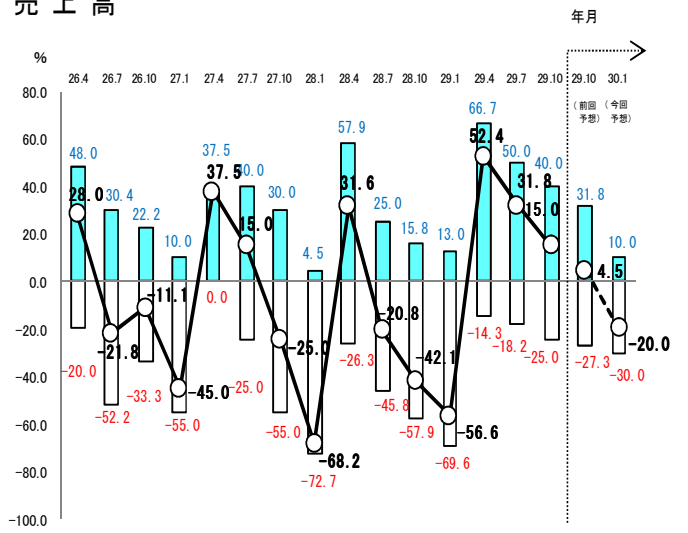


工 卸売業

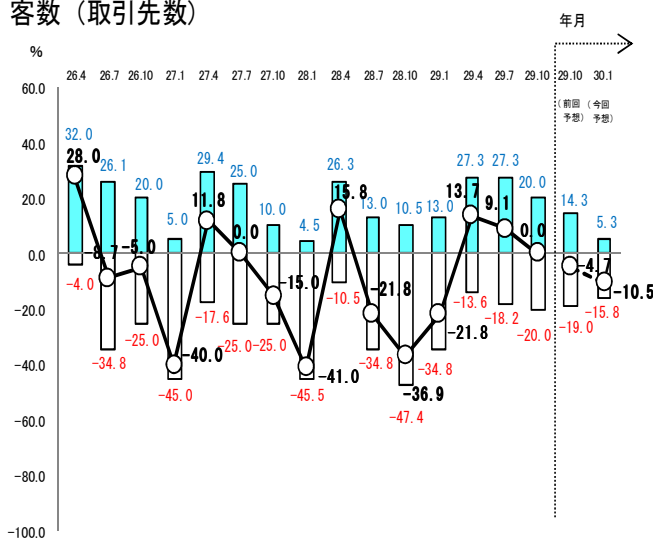
業況



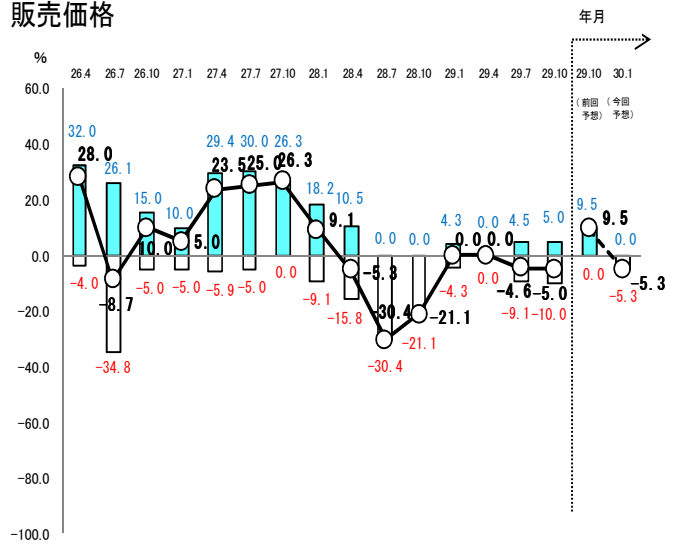
売上高



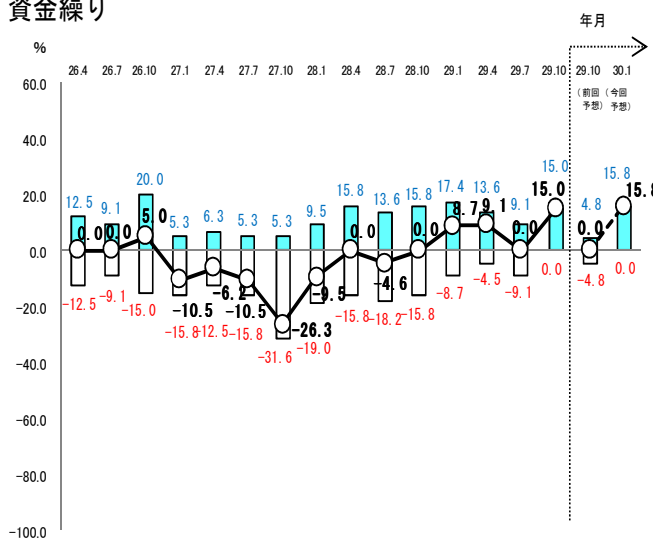
客数 (取引先数)



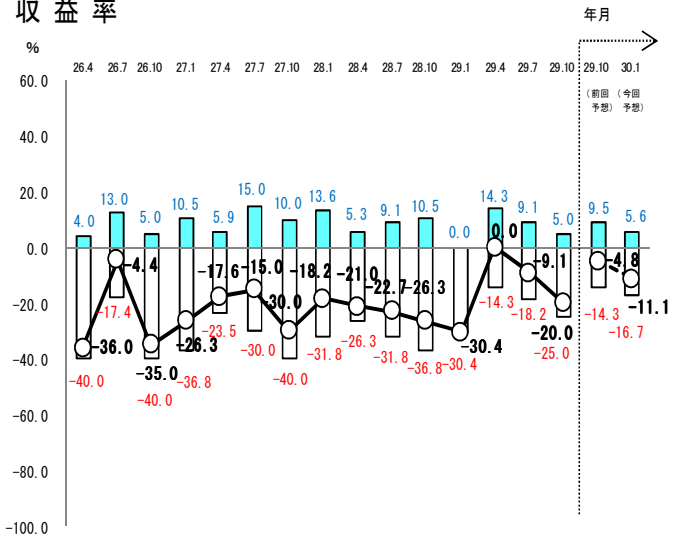
販売価格



資金繰り

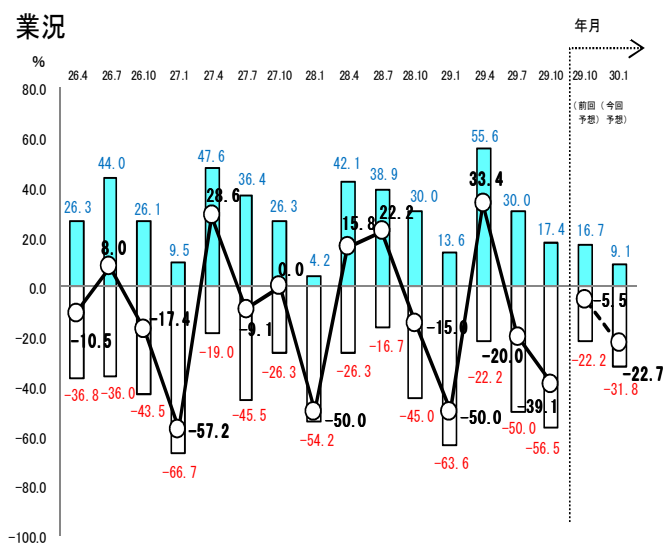


収益率

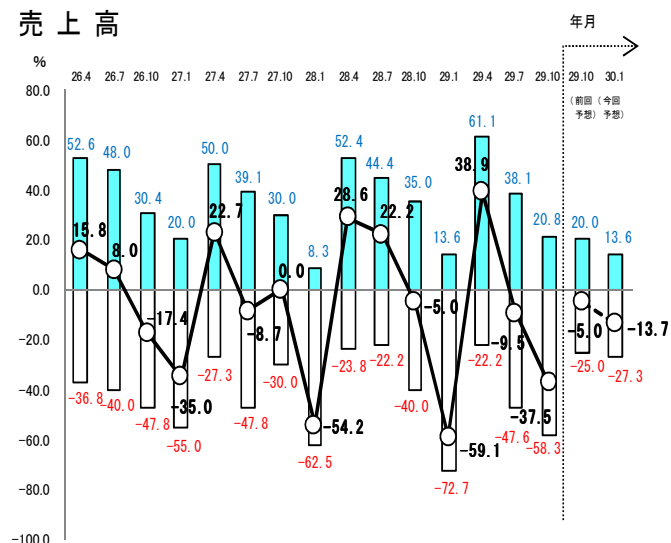


才 飲食業

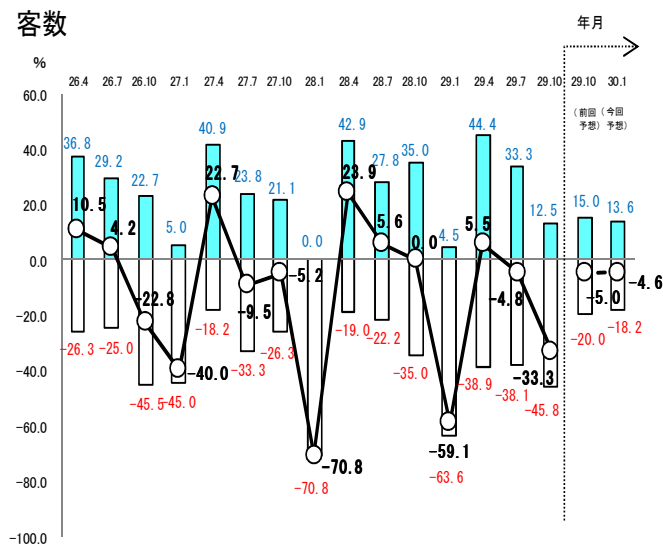
業況



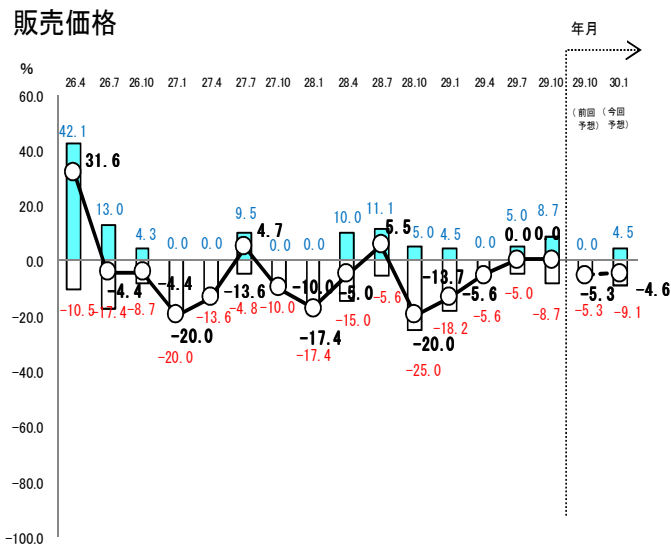
売上高



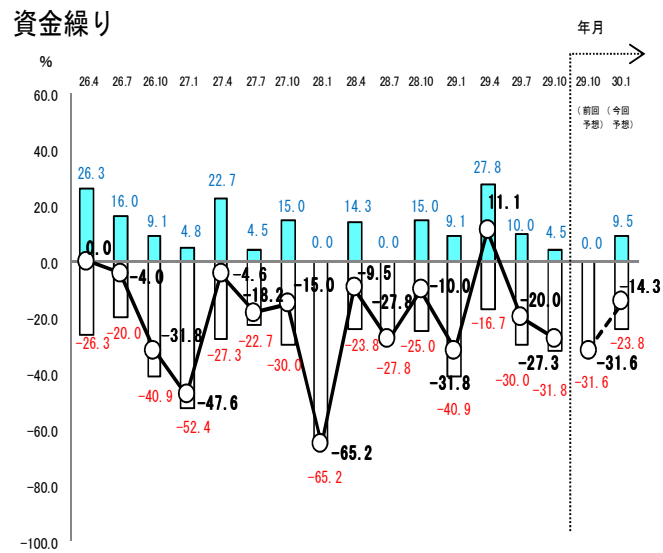
客数



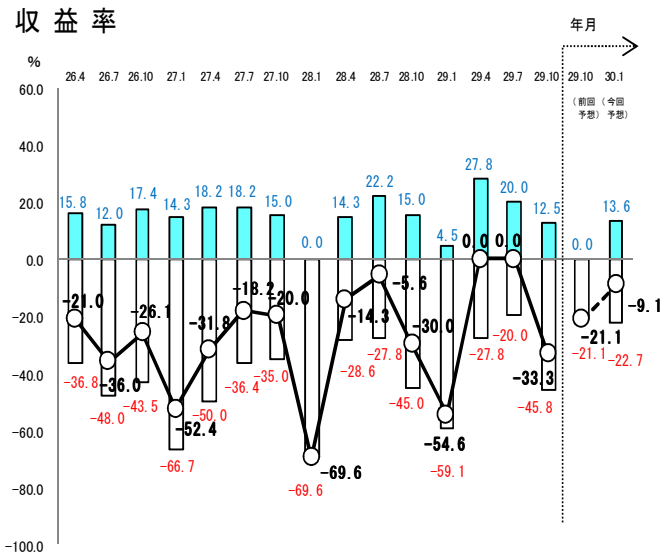
販売価格



資金繰り

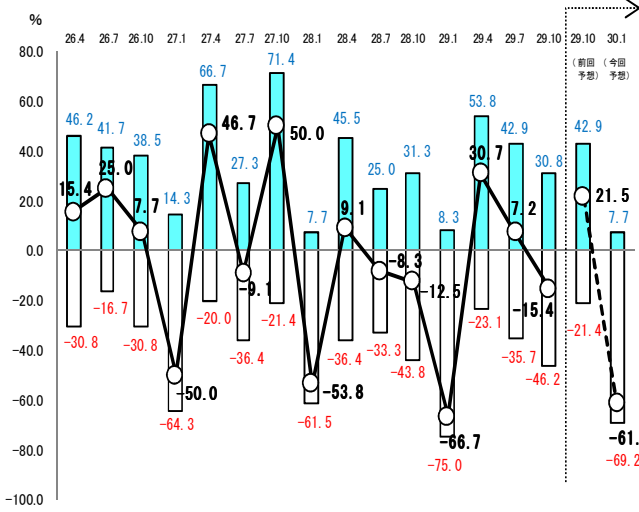


収益率

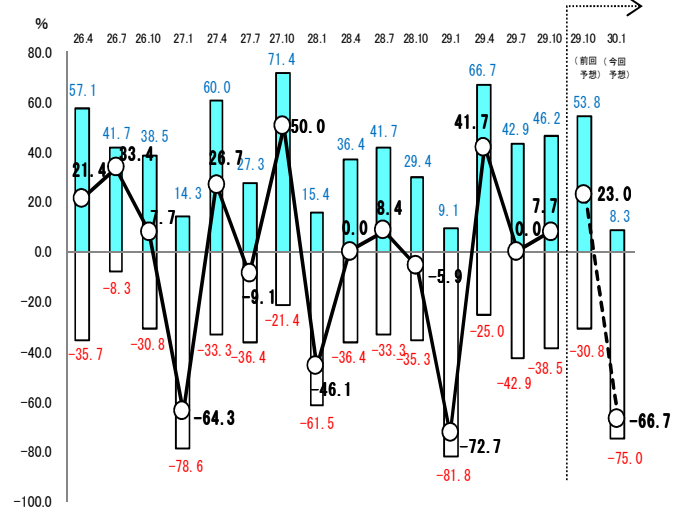


力 宿泊業

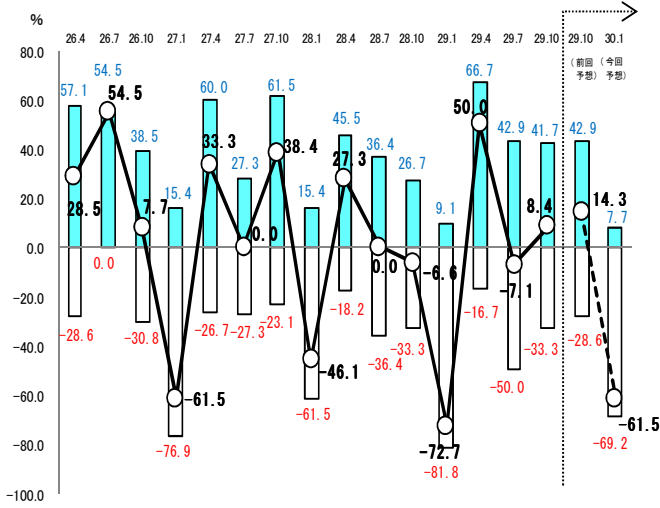
業況



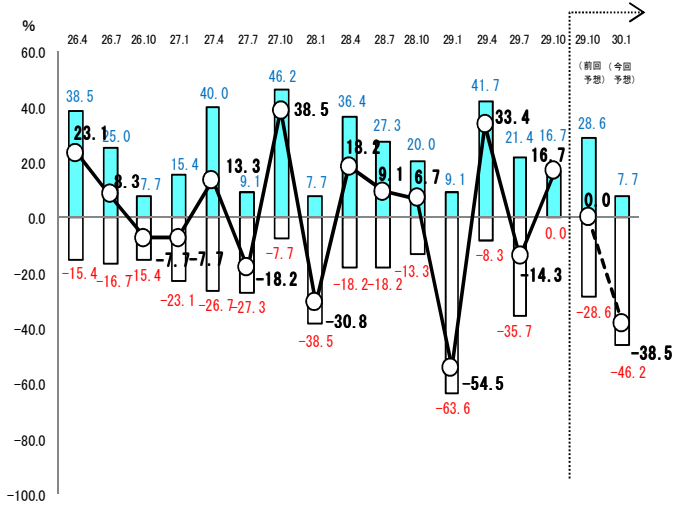
売上高



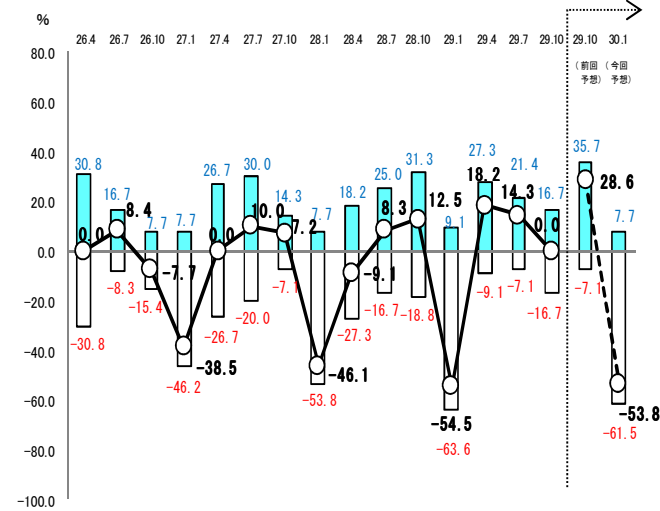
客数



販売価格



資金繰り



収益率

